



OLTAC オルタックスプレー
SPRAY

超速硬化型ウレタン塗膜防水

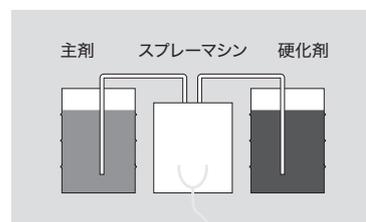
vol. 13

多様な形状に対応する 超速硬化型スプレー防水

オルタックスプレーは吹付け後すぐに反応硬化するため、工期短縮を要求される現場の防水工事に最適です。専用スプレーマシンによる施工システムは、特殊形状の屋根、折板などの金属屋根、階段・廊下、複雑な凸凹のある屋上などの多様な形状に対応。シームレスで強靱な防水層を形成します。高品質かつ施工性に優れたスプレー防水の適用範囲を拡大し、新築・改修の仕様を充実させました。

機械化による施工効率大幅向上

専用機で材料をコントロールするため、常に安定した均一な状態での施工を実現します。また、温度調整システムによって材料を加温し、冬季および寒冷地における施工でも速硬化を可能にします。



〈イメージ図〉

速硬化型スプレーシステム

硬化速度が速いため吹付直後にタックフリーとなり、数分後には歩行が可能です。スプレー防水材料に加えて、プライマーから保護塗料まで速硬化型を取り揃えたトータルシステムとして、より速く確実な防水層形成を実現します。

物性バランスに優れた「高強度形」スプレー

オルタックスプレーFFは、強度・耐久性等、物性バランスに優れた塗膜性能を有しており、幅広い用途で信頼性の高い防水層を形成します。JIS A 6021 建築用塗膜防水材料のウレタンゴム系高強度形の認証を取得しています。(JIS A 6021 認証番号:TC 03 07 444)

オルタックスプレーGGは、さらに高い耐摩耗性を備えた超速硬化型ウレタン防水材料です。

用途に合わせて選べる2タイプのスプレー

スタンダードタイプの「オルタックスプレーFF」に加えて、さらに高い耐摩耗性を備えた高強度タイプの防水材料「オルタックスプレーGG」が登場。下地条件や用途に合わせて2タイプから選択可能になりました。

FF工法 【スタンダードタイプ】

全層オルタックスプレーFF仕様
下地追従性重視タイプ

GG工法 【高強度タイプ】

全層オルタックスプレーGG仕様
耐摩耗性・耐久性重視タイプ

高伸長・高強度

高硬度

オルタックスプレーFF/オルタックスプレーGG 物性表

項目	オルタックスプレーFF	オルタックスプレーGG	JIS高強度形規格
引張り強さ (N/mm ²)	12	18	10以上
破断時の伸び率 (%)	395	280	200以上
引裂き強さ (N/mm)	60	76	30以上
硬度 (シヨアD)	35	45	—
硬化物比重	1.0	1.0	—

※最新の試験結果数値については、試験表をお取り寄せください。
※上記値は弊社の試験設備による特定条件下での測定値の代表例であり保証値ではありません。
施工環境により変化する場合があります。



仕様番号の見方

O	TL	-	20	Q	-	SP	-	C	(・GG)
オルタック	工法		防水材使用量	保護塗料		防水材種別		仕上げ	工法
	TK 金属屋根工法		20 2.0kg/m ²	Q OTコートQQ		SP スプレー		C 保護コンクリート	記載なし スタンダードタイプ (FF工法)
	GS スタンド工法		30 3.0kg/m ²	SC OTコートシリコンクール				CI 保護コンクリート断熱	GG 高硬度タイプ (GG工法)
	TL 密着工法		40 4.0kg/m ²	S OTコートシリコン				FD 緑化システム (G-WAVE)	
	SL 機械的固定工法		15 1.5kg/m ²	F OTコートフッ素					
	TI 断熱工法			FC OTコートフッ素クール					
	TP 防湿層付断熱工法			C OTコートクール					
	TW 複合法			A OTコートA					
				SK OTコート水系					
				B OTコート防カビ					
				SS オルタックコートSS					
				TH SPサーモコート					
				HG 骨材					

荷姿・スプレーの色

(色は、FF・GG共通)



*受注生産品(受注後納期は2週間以上)
※保護塗料の色は29ページをご覧ください。
※各見本の色は印刷上現物と幾分の色差がありますのでご了承ください。

【スタンダードタイプ】
オルタックスプレーFF
オルタックスプレーFF-S



オルタックスプレーFF 技術審査証明

BL 審査証明-059
一般財団法人ベターリビング

オルタックスプレー工法(OTL-30Q-SP仕様)は、JASS8で定義される「歩行」用途および、保護コンクリート仕上げに適用するものとして、建設技術審査証明を取得しています。詳しくは「概要書」をご覧ください。(営業担当までお問い合わせください。)



【高硬度タイプ】
オルタックスプレーGG
オルタックスプレーGG-S

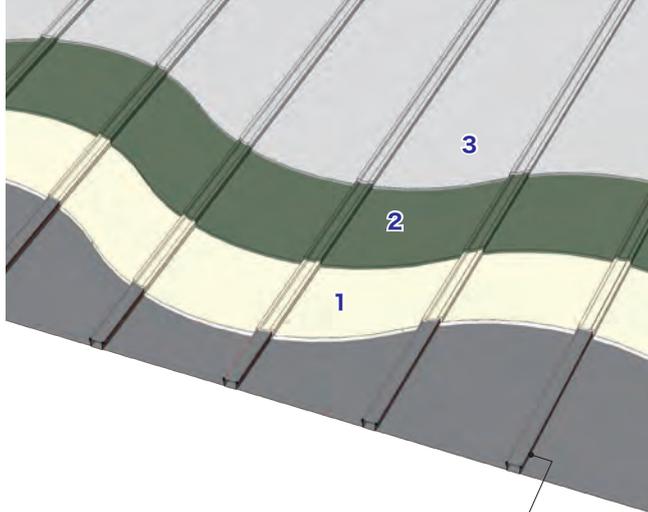


金属屋根

改修

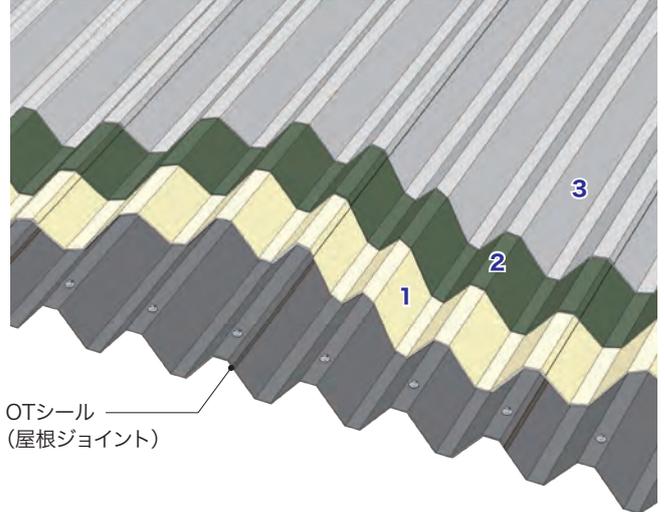
スプレー塗膜で金属屋根を覆い、防水機能と美観の回復を同時に実現

OTK-15SC-SP ～高耐久・高反射仕上げ～



OTシール(屋根ジョイント)

OTK-15C-SP ～高反射仕上げ～



OTシール
(屋根ジョイント)

OTK-15SC-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	1.5kg
3	OTコートシリコンクール	0.2kg

OTK-20SC-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	2.0kg
3	OTコートシリコンクール	0.2kg

OTK-30SC-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	3.0kg
3	OTコートシリコンクール	0.2kg

OTK-15C-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	1.5kg
3	OTコートクール	0.2kg

OTK-20C-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	2.0kg
3	OTコートクール	0.2kg

OTK-30C-SP

(単位:/m²)

1	KYプライマーエポ金属用	0.1kg
2	オルタックスプレーFF	3.0kg
3	OTコートクール	0.2kg

注意事項

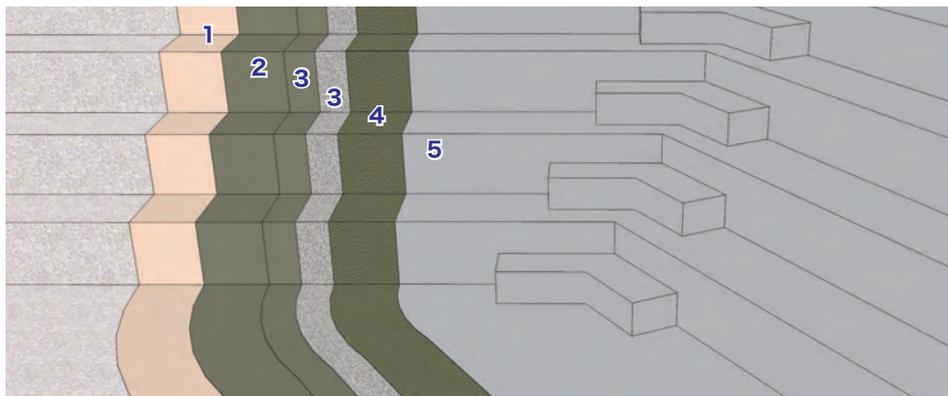
- ・OTコートシリコンクール、OTコートクールのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・金属屋根の塗料種類や劣化状態によって下地処理方法や使用プライマーが異なります。事前に接着試験を実施してください。
- ・詳しくは弊社営業担当までご相談ください。特に塗り替えられた経歴のある屋根では必ず実施してください。
- ・プライマーの選定については21ページをご参照ください。
- ・ケレン処理、ボルト頭処理、高圧水洗浄、金属屋根のジョイント処理など、下地処理費用は別途となります。
- ・降雪地域などでは金属屋根のジョイント部分にのみ、補強目的でスプレーの塗布量を増やす場合があります(2~3kg/m²程度)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・厚みを増すため、スプレーの塗布量を増やす場合があります(2~3kg/m²程度)。

競技場スタンド

新築 改修

大勢の観客が歩行するスタンドに

OGS-30HGQ-SP ~防滑仕上げ~



防水仕様

競技場スタンド

OGS-30HGQ-SP

(単位:/m²)

1	速硬化オルタックプライマーE※ ¹	0.2kg
2	オルタックスプレーFF	2.0kg
3	オルタックスプレーFF OTグリップA	0.5kg 0.3kg
4	オルタックスプレーFF	0.5kg
5	OTコートQQ	0.2kg

OGS-30HGQ-SP・GG (高硬度)

(単位:/m²)

1	速硬化オルタックプライマーE※ ¹	0.2kg
2	オルタックスプレーGG	2.0kg
3	オルタックスプレーGG OTグリップA	0.4kg 0.3kg
4	オルタックスプレーGG	0.4kg
5	OTコートQQ	0.2kg

※立上り部は、工程3,4を省略した仕様にすることも可能です。また、立上りをOTL-20Q-SPとする場合もあります。

※1 速硬化オルタックプライマーEに代えて、下記の混合物を2層塗りする工法を用いることができます。

プライマー1層目 (OTプライマーQQ+アジャストUの混合 質量比 3:2) (0.15kg/m²)

プライマー2層目 (OTプライマーQQ+普通ポルトランドセメントの混合質量比 4:1~3:1) (0.2kg/m²)

注意事項

- ・グリップ用骨材はOTグリップAに代えてOTグリップスローブ用(3号程度)も選択可能です。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・既存下地に防水層や塗り床材などがある場合には、それに適した下地処理とプライマーの選択が重要となります。事前に接着試験を実施してください。詳しくは弊社営業担当までご相談ください。プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマーEをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。
- ・下地となる構造体によっては、補強処理や絶縁テープを使用することがあります。詳しくは弊社営業担当にご相談ください。
- ・観覧席の座席移設費用や保護塗料の色分けおよびマーキング費用は含まれておりません。
- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後に立上り用オルタック類にて目留め処理することをおすすめします。
- ・金属製のスパイクシューズなどでの歩行は防水層を損傷する恐れがあります。ゴム底などの靴で歩行してください。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・歩行頻度が高い場合などは、保護塗料が摩耗します。早めの点検実施と保護塗料の塗替えをおすすめします。

階段・共用廊下・ベランダなど

新築

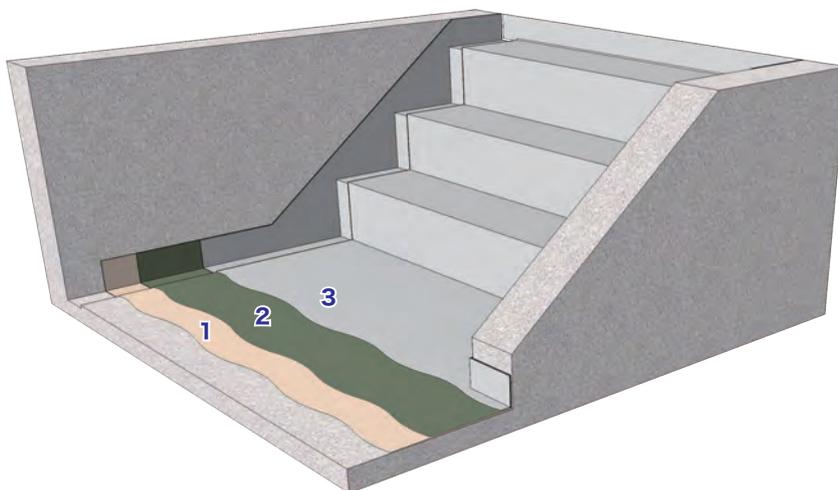
改修

歩行頻度の高い部位に。壁面とのバランスを考慮した色選択も可能です

OTL-15Q-SP

防水仕様

階段・共用廊下・ベランダなど



OTL-15Q-SP

(単位:/m²)

1	OTプライマーQQ	0.2kg
2	オルタックスプレーFF	1.5kg
3	OTコートQQ	0.2kg



注意事項

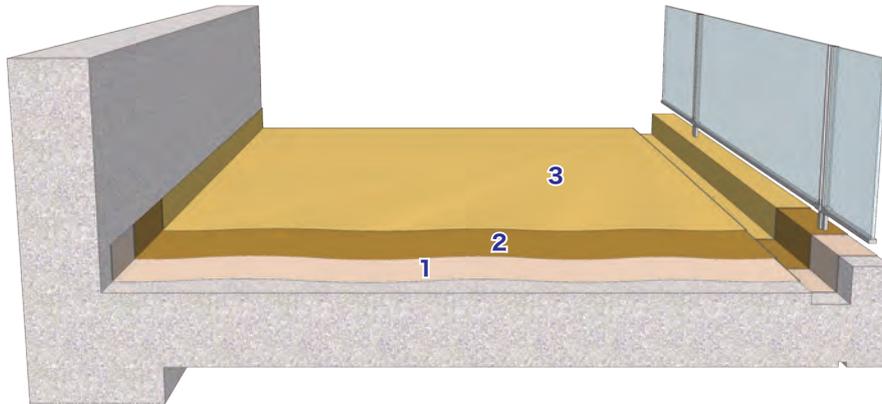
・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。

ただし、クール(高反射)系の色はまぶしく感じる可能性がありますので、ご了承ください。

・既存下地に防水層や塗り床材などがある場合には、それに適した下地処理とプライマーの選択が重要となります。事前に接着試験を実施してください。

詳しくは弊社営業担当までご相談ください。プライマーの選定については21ページをご参照ください。

OTL-20Q-SP



OTL-20Q-SP

(単位:/m²)

1	OTプライマー-QQ	0.2kg
2	オルタックスプレー-FF	2.0kg
3	OTコート-QQ	0.2kg



- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後に立上り用オルタック類にて目留め処理することをおすすめします。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・歩行頻度が高い場合などは、保護塗料が摩耗します。早めの点検実施と保護塗料の塗替えをおすすめします。

屋上 ~複合工法~

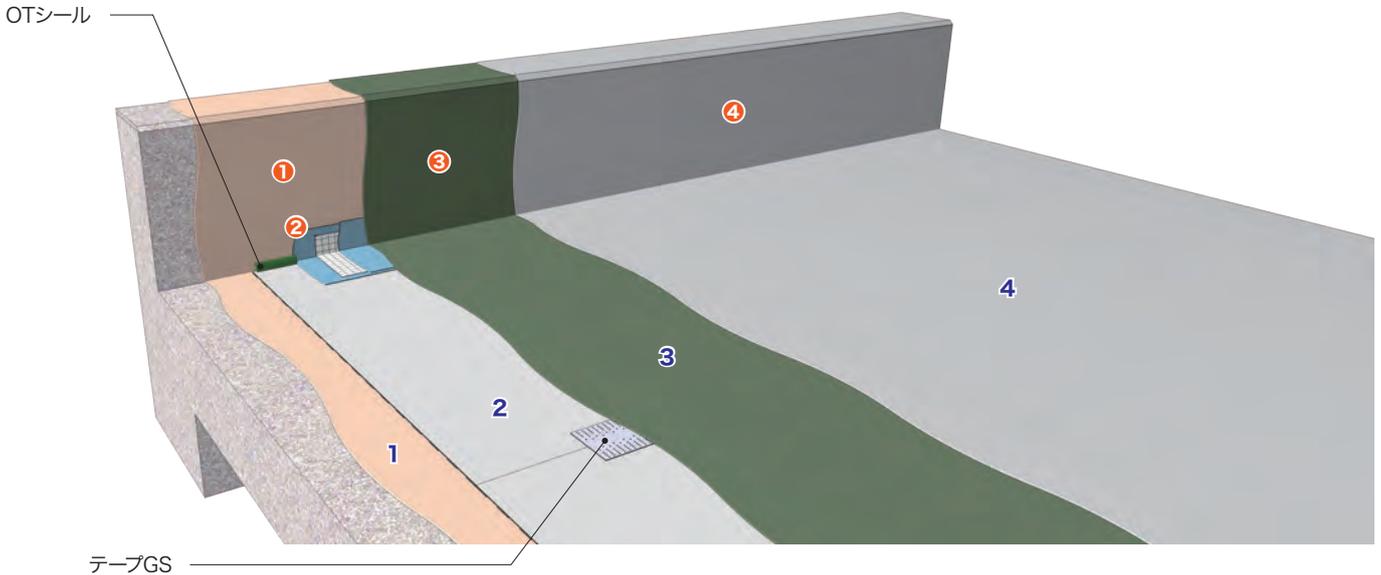
新築 改修

ストライプ粘着層シートとの組合せで、下地水分による膨れなどを抑制

OTW-20Q-SP

防水仕様

屋上 複合工法



OTW-20Q-SP

平面部		立上り部 (単位:/m ²)	
1	OTプライマー-QQ 0.2kg	①	OTプライマー-QQ 0.2kg
2	オルタックシートGS -	②	OTシール 入隅処理※
3	オルタック スプレー-FF 2.0kg	③	オルタック スプレー-FF 2.0kg
4	OTコート-QQ 0.2kg	④	OTコート-QQ 0.2kg

OTW-30Q-SP

平面部 (単位:/m ²)		立上り部 (単位:/m ²)	
1	OTプライマー-QQ 0.2kg	①	OTプライマー-QQ 0.2kg
2	オルタックシートGS -	②	OTシール 入隅処理※
3	オルタック スプレー-FF 3.0kg	③	オルタック スプレー-FF 2.0kg
4	OTコート-QQ 0.2kg	④	OTコート-QQ 0.2kg

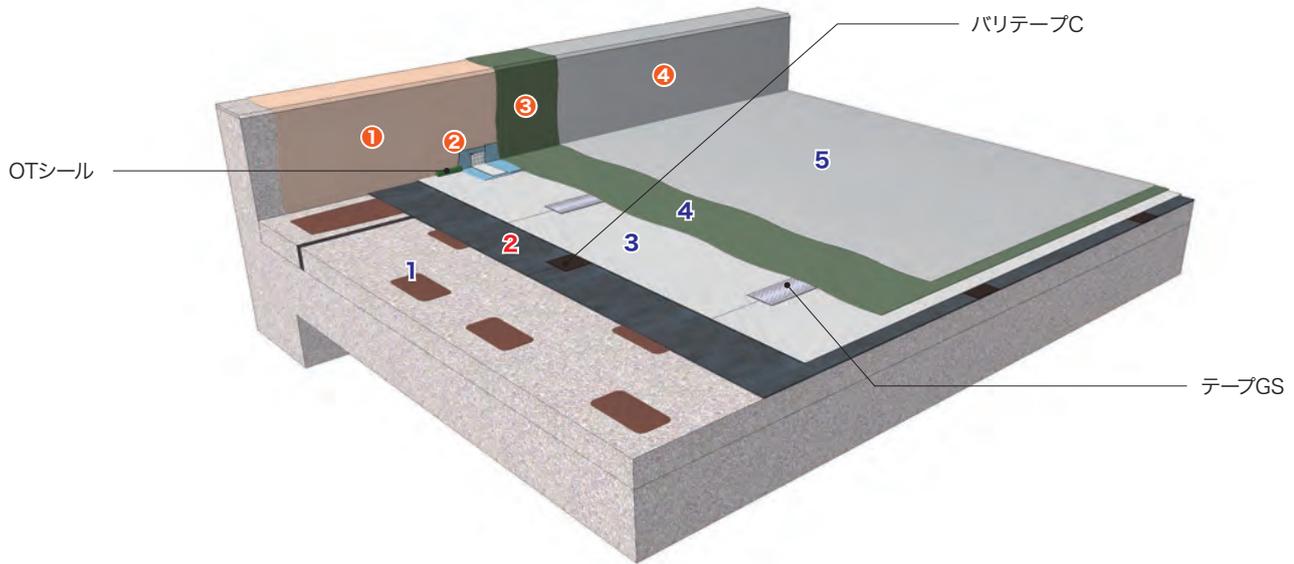
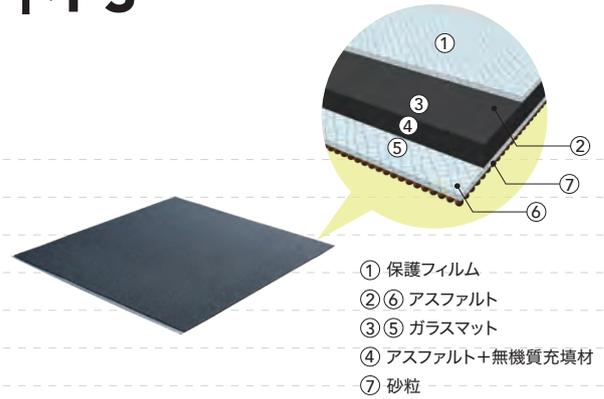
※入隅処理はオルタックサンキュアT(0.3kg/m²)→メッシュUB→オルタックサンキュアT(0.7kg/m²)の3工程としてください。

注意事項

- ・オルタックサンキュアTに代えて、立上り用オルタック類も使用できます。
- ・下地に内在する水分によるフクレを防止するため、下記いずれかの通気材を設置してください。
平場:ステンレスペーパス(70~80m²に1カ所程度) 立上り:立上り用ステンレスペーパス(10m間隔に1カ所程度)
- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・降雨が予想される場合には、テープGS部分にも塗布してください。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。
- ・通気緩衝シートのラップ部等の段差は仕上りの表面で多少の起伏になりますが、防水機能上問題はありません。
- ・OTコート-QQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・プライマーの選定については21ページをご参照ください。

乾式下地処理材 アスファルトパネル バリボードPS

「バリボードPS」は、厚さ4mmの工場成型アスファルトパネル(0.9×1m)です。接着剤(レイコーセメント等)で下地に貼付け、目地をテープ処理するだけで防水に適した平滑な下地を作ることができます。保護コンクリート下地の改修時に手間と時間が必要な、高圧水洗・伸縮目地撤去・ポリマーセメント塗布などの工程が省略できるため、大幅な工期短縮が実現します。バリボード下地の上には直接断熱工法や複合工法が施工できます。



【アスファルトパネルを用いた場合の工程例】～複合工法の場合～

平面部		立上り部		(単位:/m ²)
1	レイコーセメント※1 (点貼り)	0.5kg	① OTプライマーQQ	0.2kg
2	バリボードPS	-	② OTシール 入隅処理※2	
3	オルタックシートGS		③ オルタックスプレー	2.0kg
4	オルタックスプレー	2.0kg	④ OTコートQQ	0.2kg
5	OTコートQQ	0.2kg	—	

※1-下地の種類によって接着剤を変更する場合があります。

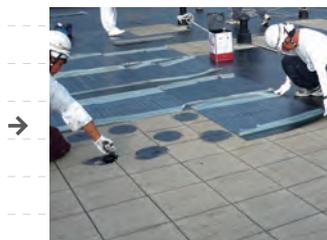
※2 入隅処理はオルタックサンキュアT(0.3kg/m²)→メッシュUB→オルタックサンキュアT(0.7kg/m²)の3工程としてください。

バリボードPSは、下地に接着剤で貼付けて目地をテープ貼りするだけ。防水に最適な下地を短期間で作り上げます。

アスファルトパネルによる
下地処理



既存タイル下地



バリボードPS(アスファルトパネル)貼り

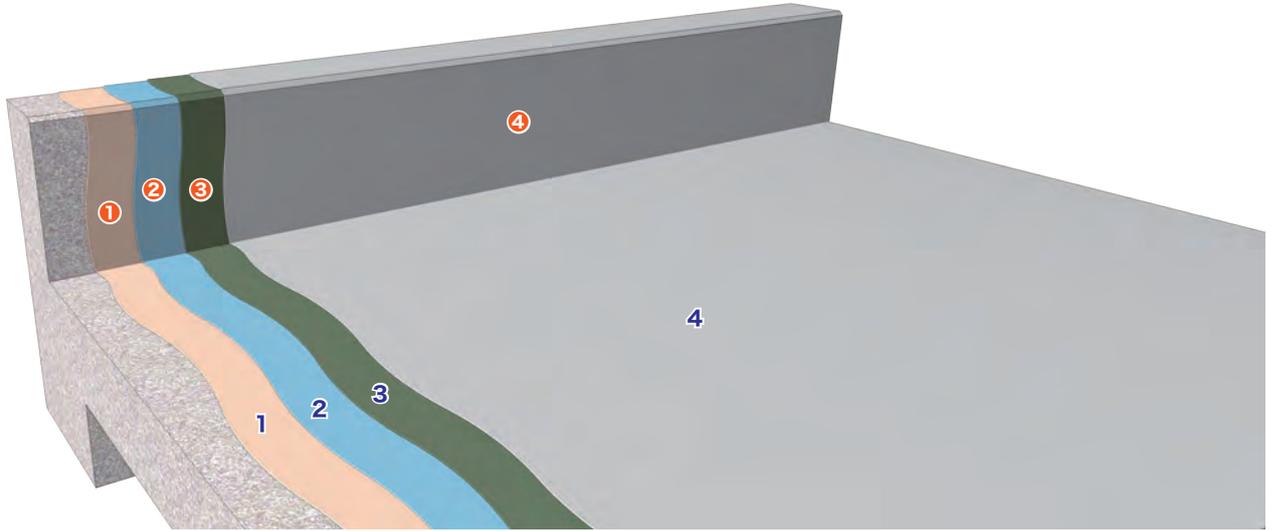


パリテープC貼り



オルタックシート貼り

OTL-30Q-SP



防水仕様

屋上
密着工法

OTL-30Q-SP

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg	①	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg
2	オルタックサンキュアR※2	1.2kg	②	オルタックサンキュアT※3	1.3kg
3	オルタックスプレーFF	2.0kg	③	オルタックスプレーFF	2.0kg
4	OTコートQQ	0.2kg	④	OTコートQQ	0.2kg

※1 速硬化オルタックプライマー-Eに代えて、下記の混合物を塗布する工法を用いることができます。

OTプライマー-QQ+普通ポルトランドセメントの混合 質量比 4:1~3:1 (0.2kg/m²)

※2 平面部工程2のオルタックサンキュアR(1.2kg/m²)に代えて、オルタックエース(1.2kg/m²)またはオルタックエースUC(1.3kg/m²)も使用できます。

※3 立上り部工程②のオルタックサンキュアT(1.3kg/m²)に代えて、立上り用オルタックエース(1.3kg/m²)も使用できます。

※上記仕様を(高硬度タイプ)に変更することができます。

その場合、工程③④を「オルタックスプレー-GG」に変更し、仕様記号の末尾に「・GG」を追加してください。例:OTL-30Q-SP・GG

注意事項

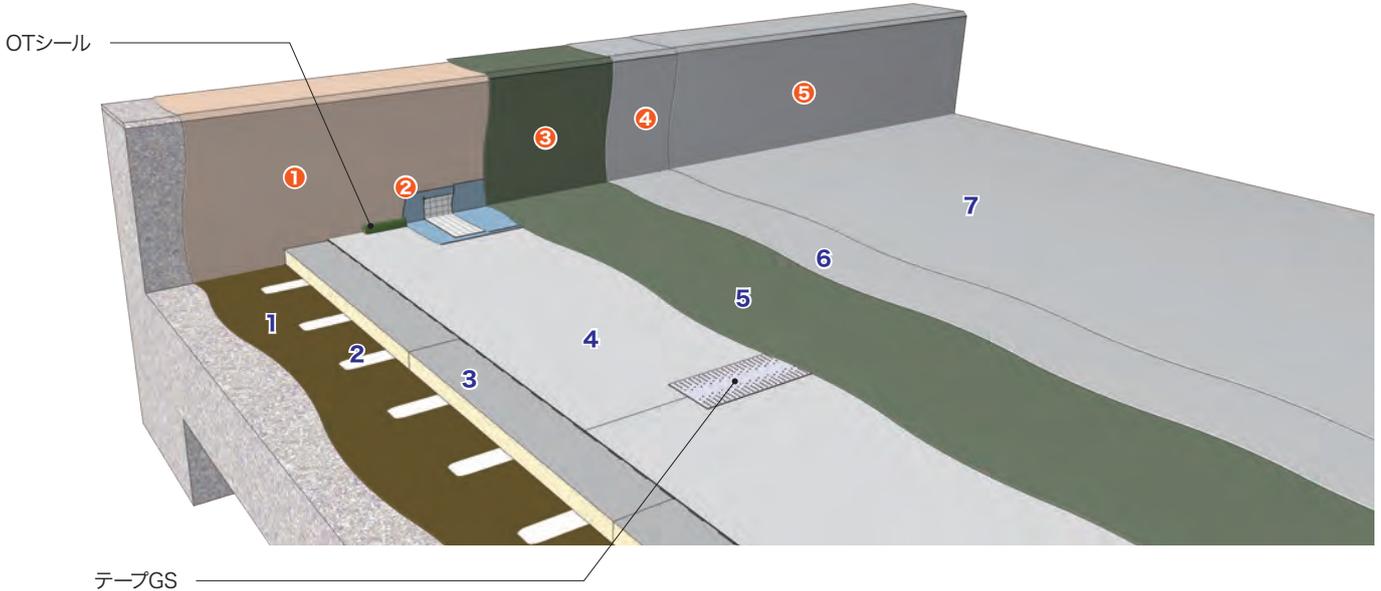
- ・プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。

屋上 ～断熱工法～

新築 改修

高性能のウレタンフォームを組み込んだ外断熱工法

OTI-30SC-SP



防水仕様
屋上
断熱工法

OTI-30SC-SP

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	水性プライマーMS※1	0.2kg	①	OTプライマーQQ	0.2kg
2	セメントMS(線貼り)※1	0.6kg	②	OTシール・入隅処理※2	-
3	ギルフォーム	-	③	オルタックスプレーFF	2.0kg
4	オルタックシートGS	-	④	OTコートシリコンクール	0.2kg
5	オルタックスプレーFF	3.0kg	⑤	OTコートシリコンクール	0.2kg
6	OTコートシリコンクール	0.2kg	-	-	-
7	OTコートシリコンクール	0.2kg	-	-	-

※1 防湿層付にする場合は、セメントMSに代えてダンパーシートを使用します。プライマーはOTプライマーQQ、OTプライマーA、水性プライマーAS(0.2kg/m²)を塗布してください。(仕様番号:OTP-30SC-SP)

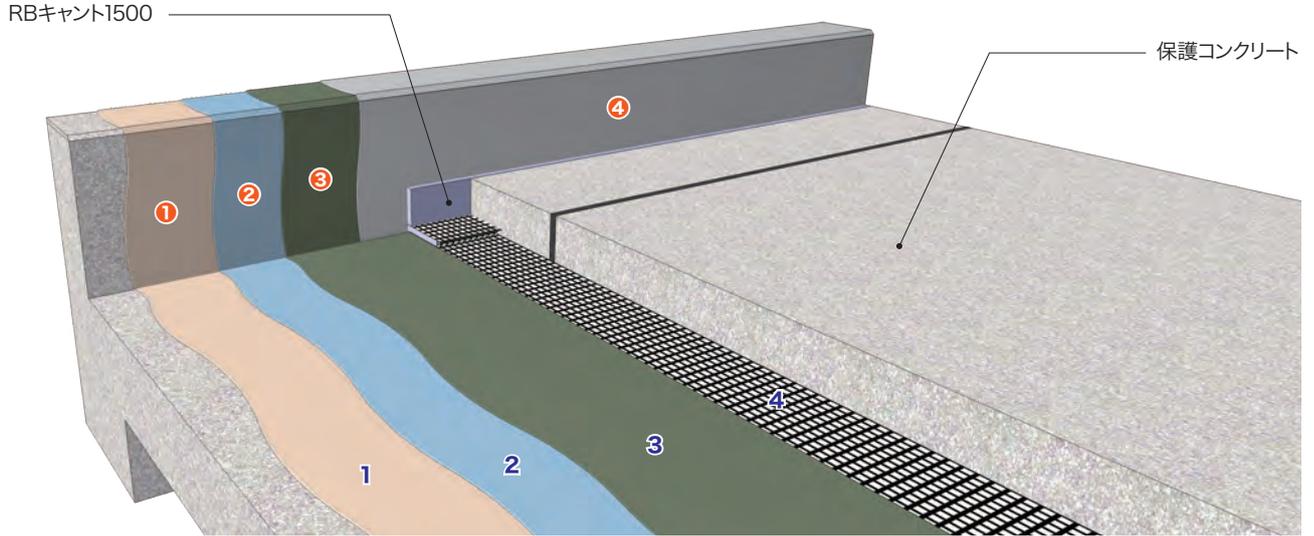
※工程1・2の水性プライマーMS+セメントMSの組合せに代えて、水性プライマーAS(0.2kg/m²)+レイコーセメント(0.8kg/m²)または水性プライマーAS(0.2kg/m²)+ダンパーシートの組合せ、もしくはVTエース(0.45kg/m²)を使用することができます。VTエースを使用する場合は、断熱材をギルフォームからGIボードWに変更してください。

※2 入隅処理はオルタックサンキュアT(0.3kg/m²)→メッシュUB→オルタックサンキュアT(0.7kg/m²)の3工程としてください。

注意事項

- ・オルタックサンキュアTに代えて、立上り用オルタック類も使用できます。
- ・下地に内在する水分を脱気させるため、下記いずれかの通気材を設置する場合があります。
平場:ステンレスペーバスW(70~80m²に1カ所程度) 立上り:立上り用ステンレスペーバス(10m間隔程度)
- ・降雨が予想される場合には、テープGS部分にもオルタックサンキュアTを塗布してください。
- ・SPサーモコートで仕上げる場合、平面部は工程5の後に、立上り部は工程3の後に、速硬化OTプライマーMブルー(0.1kg/m²)を塗布後、SPサーモコート(2回塗り 計1.0kg/m²)を塗布します。(仕様番号:OTI-30TH-SP、防湿層付の場合はOTP-30TH-SP)
- ・通気緩衝シートのラップ部等の段差は仕上りの表面で多少の起伏になりますが、防水機能上問題はありません。
- ・プライマーの選定については21ページをご参照ください。

OTL-30Q-SP-C



OTL-30Q-SP-C

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg	①	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg
2	オルタックサンキュアR※2	1.2kg	②	オルタックサンキュアT※3	1.3kg
3	オルタックスプレーFF	2.0kg	③	オルタックスプレーFF	2.0kg
4	絶縁クロス1000(VTテープまたはOTシール貼り)	-	④	OTコートQQ	0.2kg

※1 速硬化オルタックプライマー-Eに代えて、下記の混合物を塗布する工法を用いることができます。

OTプライマー-QQ+普通ポルトランドセメントの混合 質量比 4:1~3:1 (0.2kg/m²)

※2 平面部工程②のオルタックサンキュアR(1.2kg/m²)に代えて、オルタックエース(1.2kg/m²)またはオルタックエースUC(1.3kg/m²)も使用できます。

※3 立上り部工程②のオルタックサンキュアT(1.3kg/m²)に代えて、立上り用オルタックエース(1.3kg/m²)も使用できます。

※オルタックスプレーFF施工後、変色防止として各種保護塗料を塗布する場合があります。

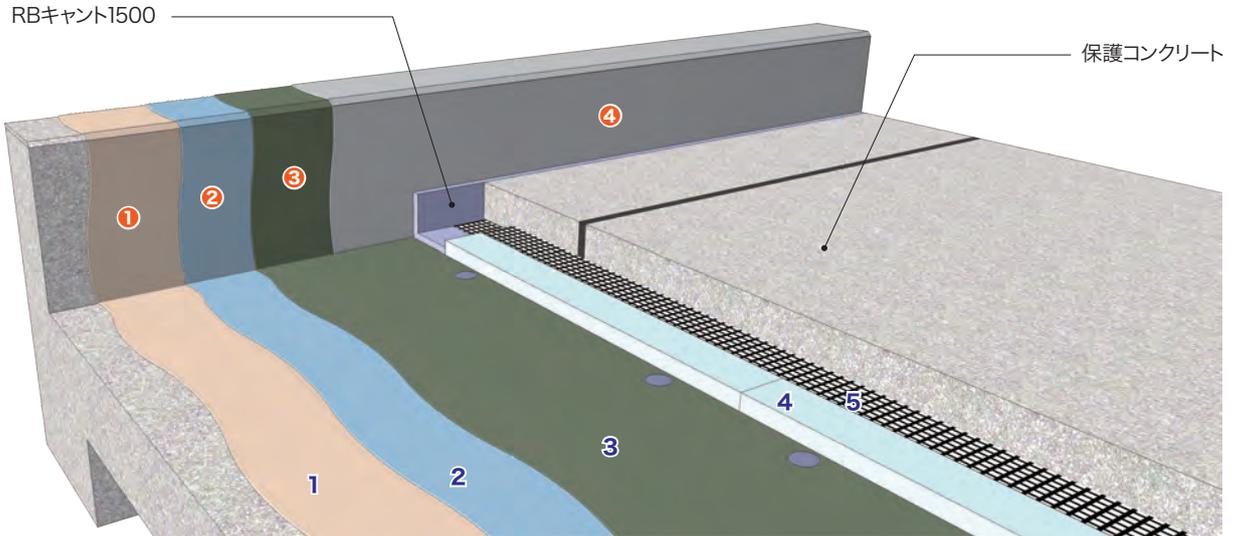
※上記仕様を(高硬度タイプ)に変更することができます。

その場合、工程③を「オルタックスプレーGG」に変更し、仕様記号の末尾に「・GG」を追加してください。例:OTL-30Q-SP-C・GG

注意事項

- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。

OTL-30Q-SP-CI



防水仕様

屋上 保護コンクリート仕上げ

OTL-30Q-SP-CI

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg	①	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg
2	オルタックサンキュアR※2	1.2kg	②	オルタックサンキュアT※3	1.3kg
3	オルタックスプレーFF	2.0kg	③	オルタックスプレーFF	2.0kg
4	スタイロフォームRB-GK-II (VTテープまたはOTシール貼り)	-	④	OTコートQQ	0.2kg
5	絶縁クロス1000(VTテープまたはOTシール貼り)	-	-	-	-

※1 速硬化オルタックプライマー-Eに代えて、下記の混合物を塗布する工法を用いることができます。

OTプライマー-QQ+普通ポルトランドセメントの混合 質量比 4:1~3:1 (0.2kg/m²)

※2 平面部工程2のオルタックサンキュアR(1.2kg/m²)に代えて、オルタックエース(1.2kg/m²)またはオルタックエースUC(1.3kg/m²)も使用できます。

※3 立上り部工程②のオルタックサンキュアT(1.3kg/m²)に代えて、立上り用オルタックエース(1.3kg/m²)も使用できます。

注意事項

- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。

屋上 ～機械的固定SL工法～

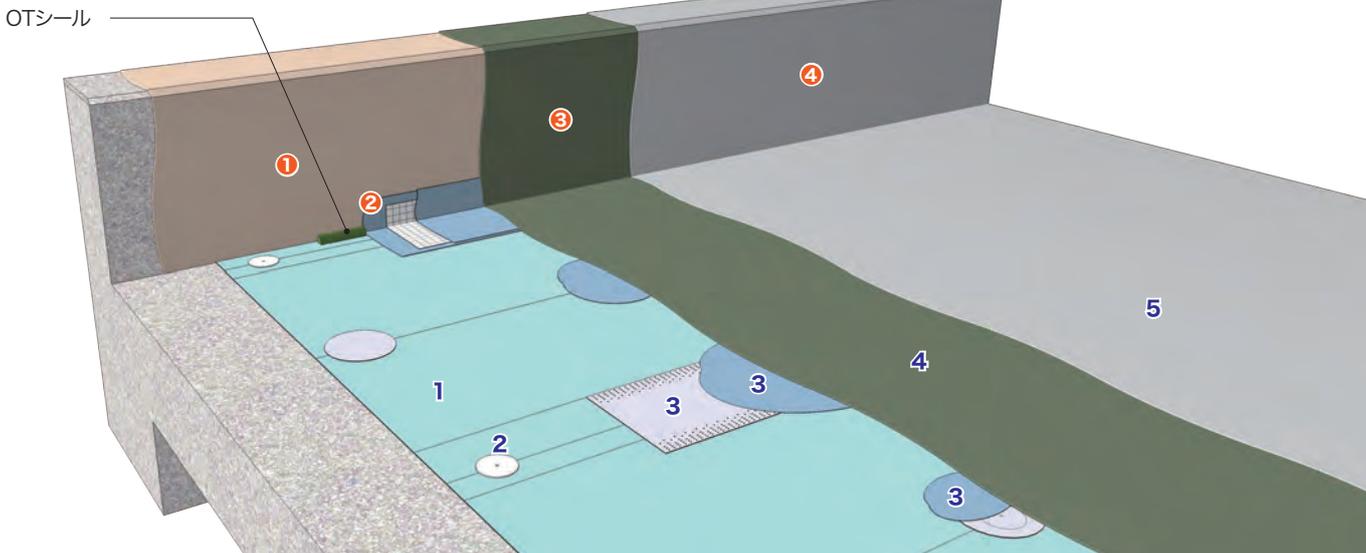
改修

機械的に固定したシート上にスプレーを吹く工法。既存防水層の種類を選ばず施工可能

防水仕様

屋上
機械的固定SL工法

OSL-20Q-SP



OSL-20Q-SP/OSL-30Q-SP

	OSL-20Q-SP 平面部	(単位:/m ²)	OSL-30Q-SP 平面部	(単位:/m ²)	立上り部(共通)	(単位:/m ²)	
1	オルタックシートLG	-	オルタックシートLG	-	①	OTプライマーQQ	0.2kg
2	ASディスク2.2本/UPアンカー	-	ASディスク2.2本/UPアンカー	-	②	OTシール 入隅処理※	-
3	オルタックLGパッチ オルタックテープマルチ オルタックサンキュアT増塗り	-	オルタックLGパッチ オルタックテープマルチ オルタックサンキュアT増塗り	-	③	オルタックスプレーFF	2.0kg
4	オルタックスプレーFF	2.0kg	オルタックスプレーFF	3.0kg	④	OTコートQQ	0.2kg
5	OTコートQQ	0.2kg	OTコートQQ	0.2kg	-	-	-

※入隅処理はオルタックサンキュアT(0.3kg/m²)→メッシュUB→オルタックサンキュアT(0.7kg/m²)の3工程としてください。

オルタックシートLGの ラインについて

表面にはディスク固定位置と
シートラップ線・テープラッ
プ線が印刷してあります。



注意事項

- ・オルタックサンキュアTに代えて、立上り用オルタック類も使用できます。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・SL工法ご採用の際には事前に必ずアンカーの引抜き試験を行ってください。引抜き強度が2,600N/本未満の場合はご相談ください。
- ・下地が断熱露出工法の場合はご相談ください。
- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・オルタックLGパッチ、オルタックテープマルチを施工した部分には、オルタックサンキュアTを用いて目留め処理を行ってください。降雨が予想される場合には、一般部のオルタックテープマルチ部分にも塗布してください。
- ・下地に内在する水分を脱気させるため、通気材を設置する場合があります。
- ・通気緩衝シートのラップ部等の段差は仕上りの表面で多少の起伏になりますが、防水機能上問題はありません。
- ・部分的な固定による工法の性質上、下貼りシートが浮き、シワが発生する場合がありますが、防水機能上の問題はありません。
- ・プライマーの選定については21ページをご参照ください。

屋上緑化 ～軽量システム対応仕様～

新築

屋上緑化軽量システム相当の植栽ユニットを設置

OTL-40Q・SP-FD-U



防水仕様

屋上緑化 軽量システム対応仕様

OTL-40Q・SP-FD-U

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg	①	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg
2	オルタックサンキュアR※2	1.2kg	②	オルタックサンキュアT※3	1.3kg
3	オルタックスプレー-FF	3.0kg	③	オルタックスプレー-FF	2.0kg
4	露出部のみ OTコートQQ	0.2kg	④	OTコートQQ	0.2kg
(5)	FDコーン 植栽ユニット*(FD-U工法) FDワッシャー			-	-

※1 速硬化オルタックプライマー-Eに代えて、下記の混合物を塗布する工法を用いることができます。

OTプライマー-QQ+普通ポルトランドセメントの混合 質量比 4:1~3:1 (0.2kg/m²)

※2 平面部工程②のオルタックサンキュアR(1.2kg/m²)に代えて、オルタックエース(1.2kg/m²)またはオルタックエースUC(1.3kg/m²)も使用できます。

※3 立上り部工程②のオルタックサンキュアT(1.3kg/m²)に代えて、立上り用オルタックエース(1.3kg/m²)も使用できます。

※(5)は別途工事になります。

※植栽ユニットは草本植物に限ります。ご検討の際には、屋上緑化カタログ「G-WAVE」も併せてご参照ください。

*田島緑化工事(株)取扱い製品

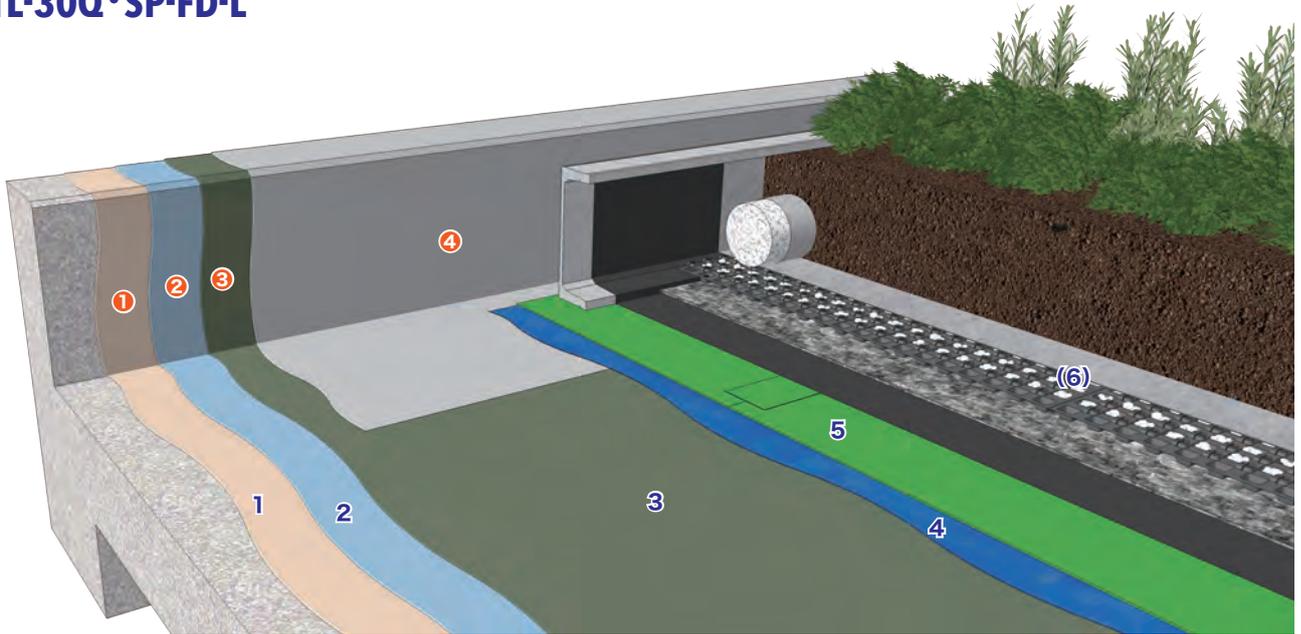
注意事項

- ・立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- ・OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- ・プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- ・植栽基盤の質量が60kg/m²を超える屋上緑化の場合は、工程④の後に耐根層としてルートガードDを設ける必要があります。
- ・吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。

屋上緑化 各種植栽基盤対応仕様

オルタックスプレーに耐根シートを組み合わせた、各種屋上緑化に対応可能な防水工法です。

OTL-30Q・SP-FD-L



防水仕様

屋上緑化 各種植栽基盤対応仕様

OTL-30Q・SP-FD-L

平面部		(単位:/m ²)	立上り部		(単位:/m ²)
1	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg	①	速硬化オルタックプライマー-E※1	0.2kg
2	オルタックサンキュアR※2	1.2kg	②	オルタックサンキュアT※3	1.3kg
3	オルタックスプレー-FF	2.0kg	③	オルタックスプレー-FF	3.0kg
4	速硬化OTプライマー-Mブルー	0.1kg	④	OTコートQQ	0.2kg
5	ルートガードD(ジョイント部:ルートガードテープ) 露出部のみ OTコートQQ	0.2kg	-	-	-
(6)	各種 屋上緑化システム 植栽設置*(FD-L工法)	-	-	-	-

※1 速硬化オルタックプライマー-Eに代えて、下記の混合物を塗布する工法を用いることができます。

OTプライマー-QQ+普通ポルトランドセメントの混合 質量比 4:1~3:1 (0.2kg/m²)

※2 平面部工程2のオルタックサンキュアR(1.2kg/m²)に代えて、オルタックエース(1.2kg/m²)またはオルタックエースUC(1.3kg/m²)も使用できます。

※3 立上り部工程②のオルタックサンキュアT(1.3kg/m²)に代えて、立上り用オルタックエース(1.3kg/m²)も使用できます。

※(6)は別途工事になります。

※ご検討の際には、屋上緑化カタログ「G-WAVE」も併せてご参照ください。

* 田島緑化工事(株)取扱い製品

注意事項

- 立上り面に凹部がある場合には、スプレーのピンホール防止として、プライマー硬化後にオルタックサンキュアTにて目留め処理することをおすすめします。
- OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。29ページをご覧ください(塗料ごとに仕様番号、設計価格が異なります)。
- 防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン類、OTコートフッ素類は10年間塗り替え不要)
- プライマーの選定については21ページをご覧ください。
- 植栽基盤の質量が60kg/m²を超える屋上緑化の場合は、耐根層としてルートガードDを設ける必要があります。
- 吸込みが激しい下地の場合などは、速硬化オルタックプライマー-Eをポルトランドセメントと4:1の割合で混合攪拌の上、塗布します(0.3kg/m²)。

官公庁仕様

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

【公共建築改修工事標準仕様書 令和4年版 3章6節 塗膜防水】

X-1H 平面部

(単位:/m²)

X-1H (絶縁工法)		X-1H 平面部		
1	接着剤塗り 通気緩衝シート張り	0.3kg	OTプライマーQQ オルタックシートGS	0.2kg
2	ウレタンゴム系高強度形塗膜防水材吹付け	3.0kg	オルタックスプレーFF	3.0kg
3	仕上塗料塗り	-	OTコートQQ	0.2kg

X-2H 平面部

(単位:/m²)

X-2H (密着工法)		X-2H 平面部		
1	プライマー塗り	0.2kg	OTプライマーQQ	0.2kg
2	ウレタンゴム系高強度形塗膜防水材吹付け	3.0kg	オルタックスプレーFF	3.0kg
3	仕上塗料塗り	-	OTコートQQ	0.2kg

X-2H 立上り部

(単位:/m²)

X-2H (密着工法)		X-2H 立上り部		
1	プライマー塗り	0.2kg	OTプライマーQQ	0.2kg
2	ウレタンゴム系高強度形塗膜防水材吹付け	2.0kg	オルタックスプレーFF	2.0kg
3	仕上塗料塗り	-	OTコートQQ	0.2kg

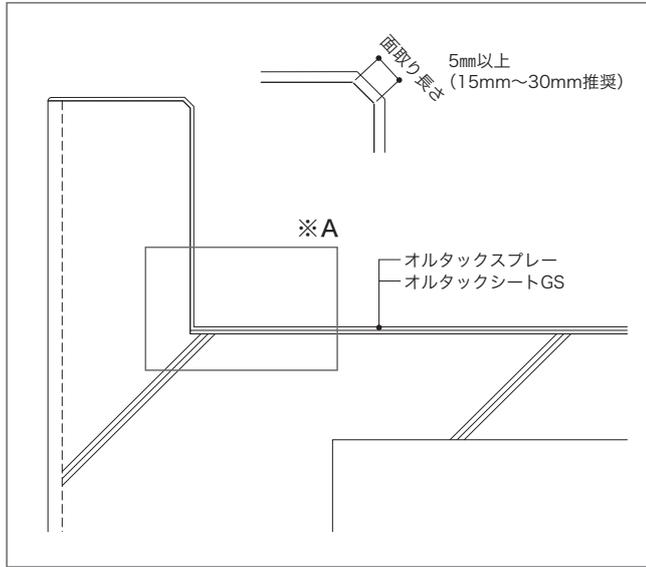
注意事項

- ・X-1Hの立上り部は、X-2Hの立上り部を適用します。
- ・気象条件や下地によってプライマーを変更する場合があります。詳しくは21ページをご覧ください。
- ・接着剤以外による通気緩衝シートの張付け方法は、主材料の製造所の仕様によります。
- ・L4X工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略します。
- ・表中のウレタンゴム系防水材の使用量は、硬化物比重が1.0である材料の場合を示しており、硬化物比重がこれ以外の場合は、所定の塗膜厚を確保するように使用量を換算します。
- ・吹付け作業が困難な部位の工法は、主材料の製造所の仕様によります。
- ・仕上げ塗料の種類および使用量は特記によります。OTコートQQのほか、各種保護塗料が選択できます。他の保護塗料を選択する場合は、設計価格が変わります。
- ・絶縁工法において、脱気装置の種類及び設置数量は、特記によります。特記がなければ、主材料の製造所の仕様によります。

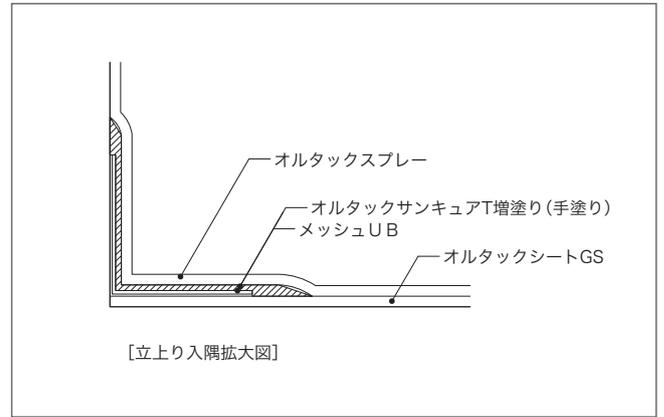
納まり図例

施工情報
納まり図例

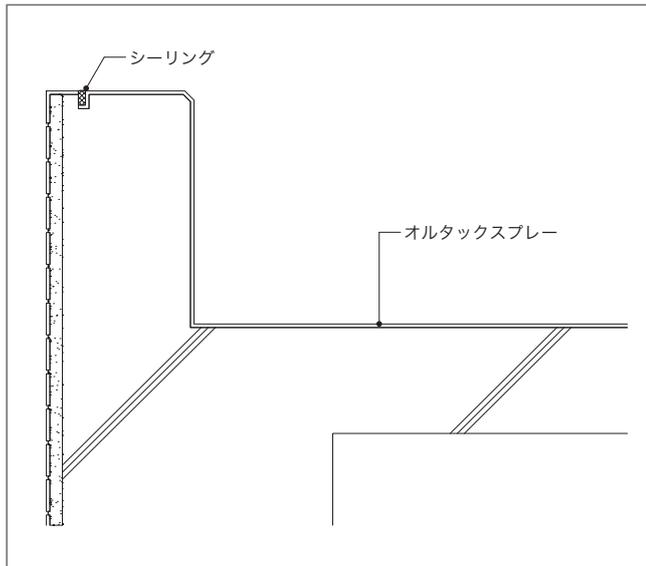
パラペット



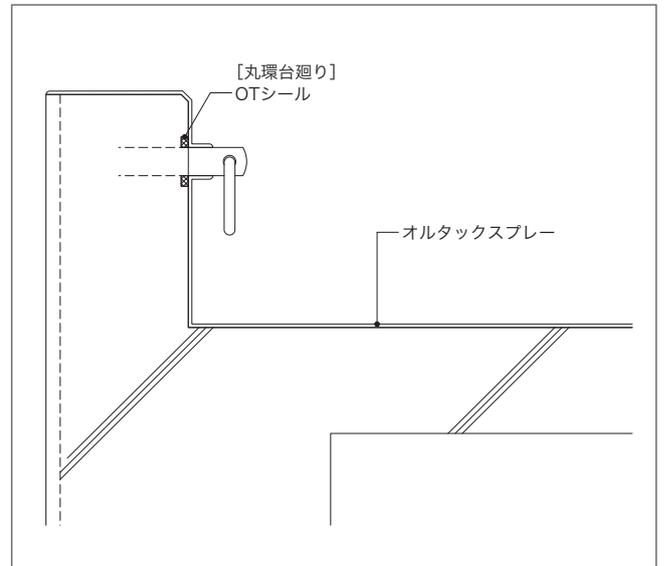
※A 詳細図



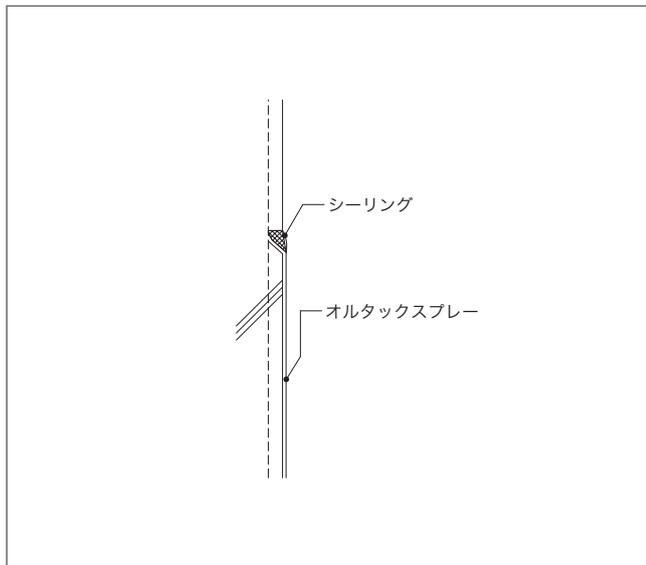
パラペット タイル取り合い



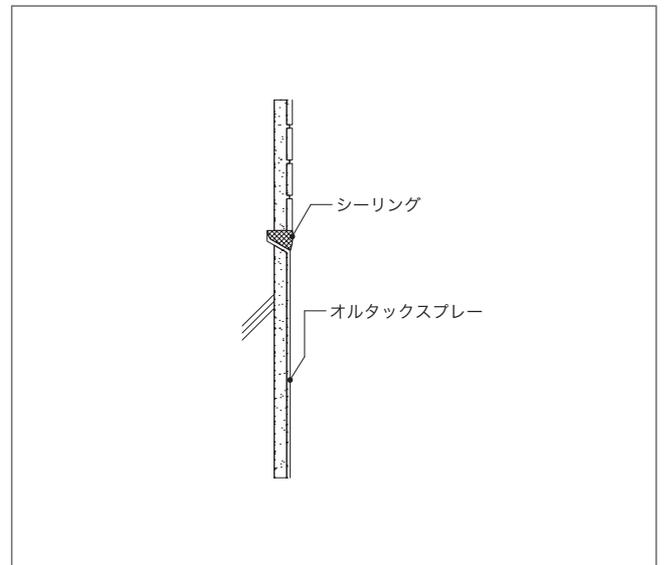
パラペット 丸環廻り



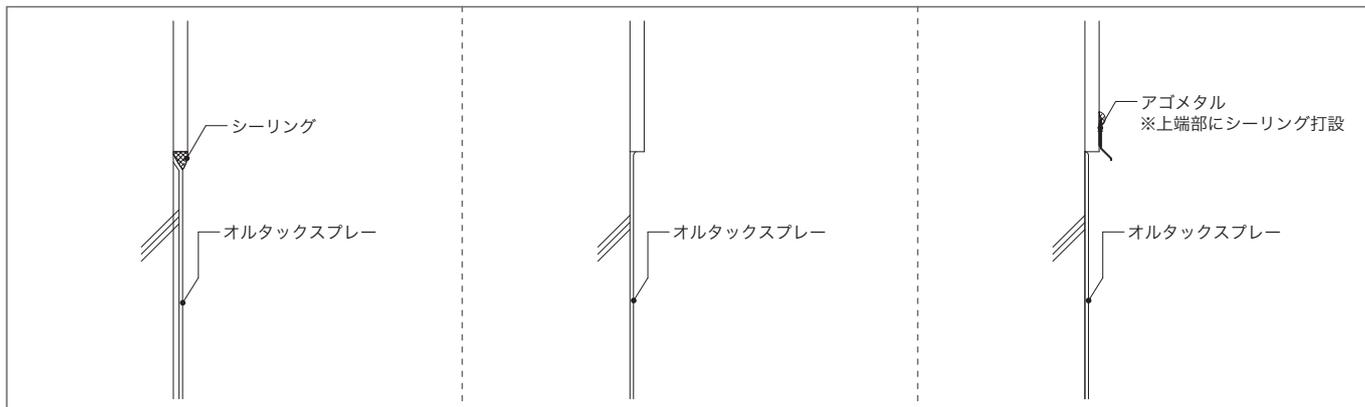
立上り 目地設置



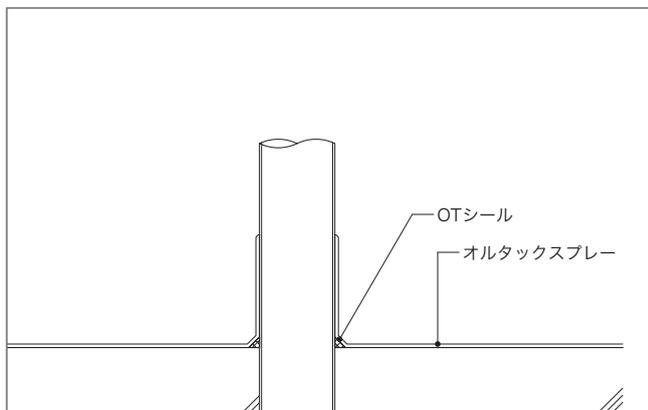
タイル壁取り合い



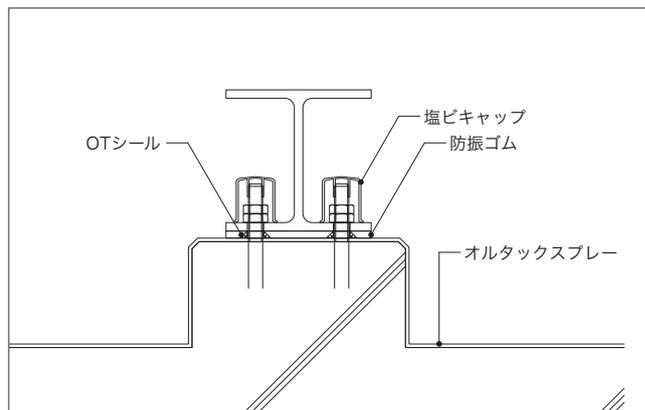
立上り:入巾木



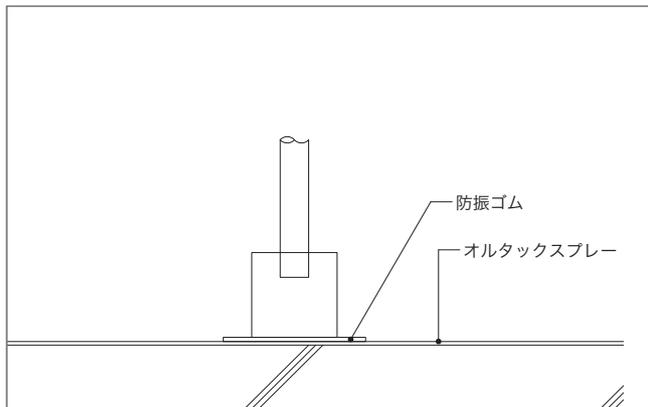
貫通パイプ



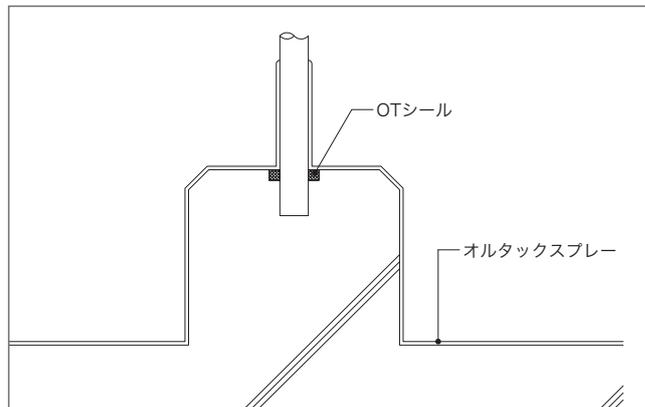
基礎架台



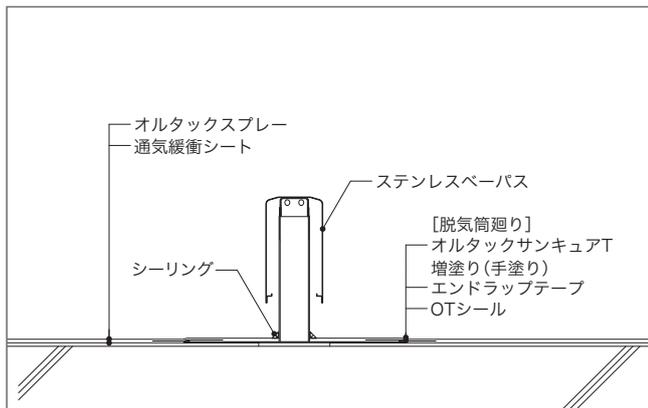
置基礎



フェンス基礎



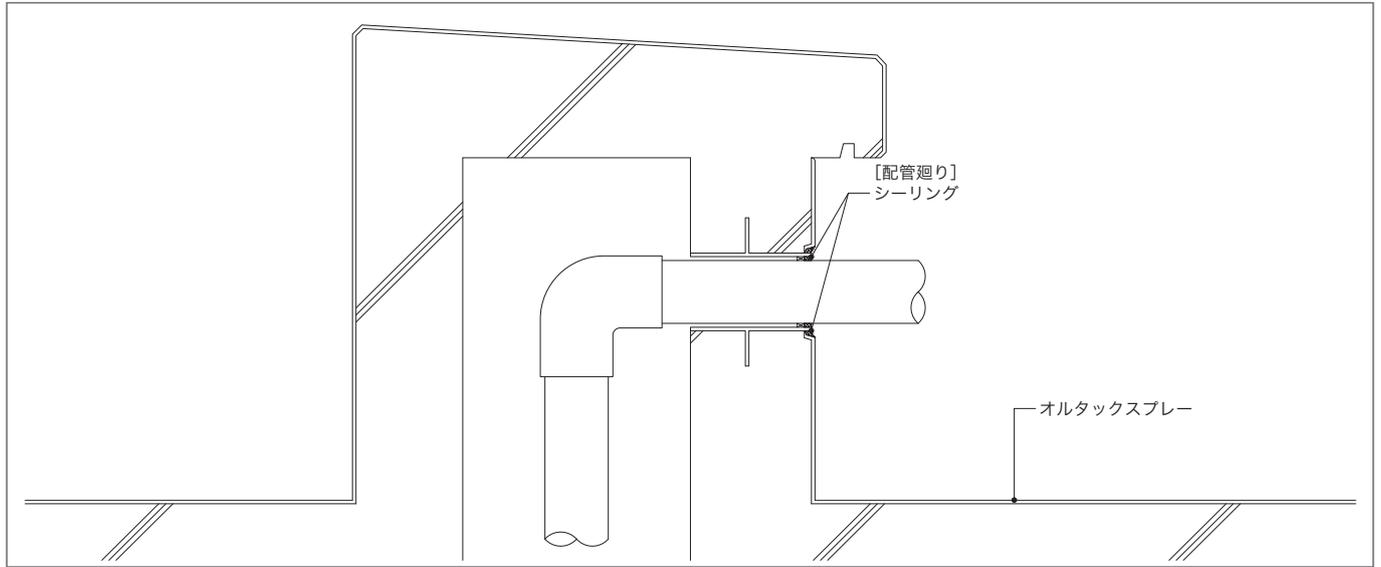
脱気筒



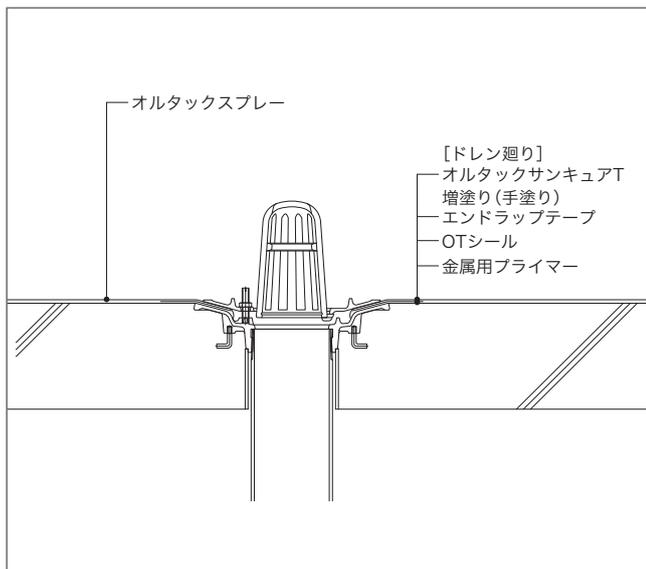
納まり図例

施工情報
納まり図例

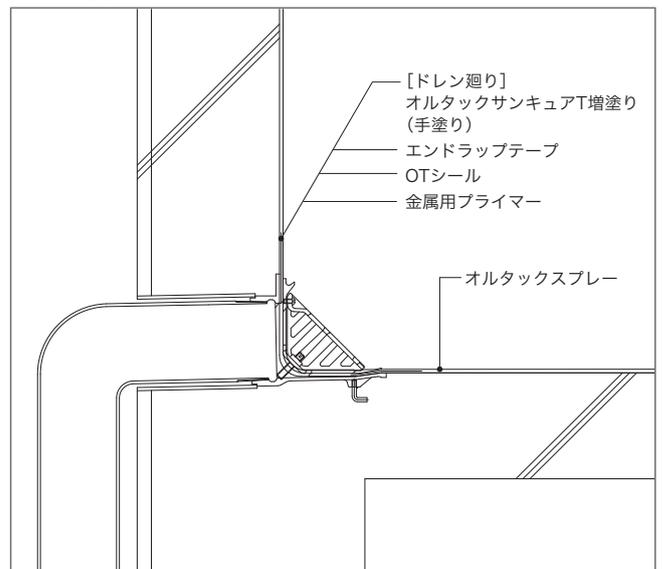
ハト小屋



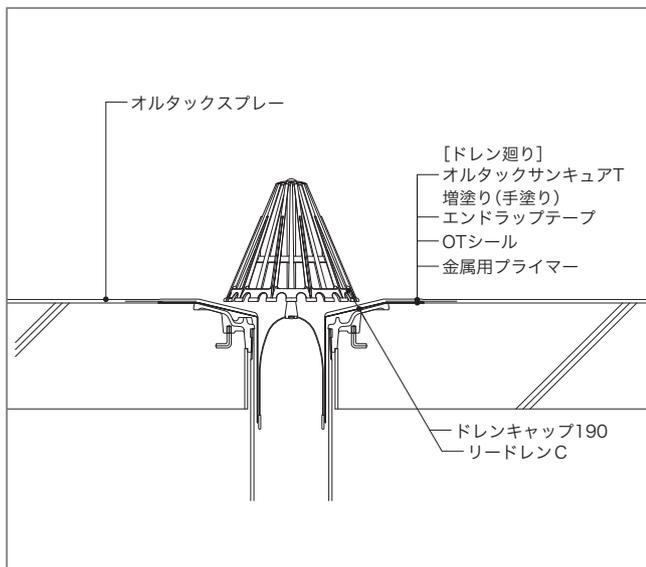
ドレン たて



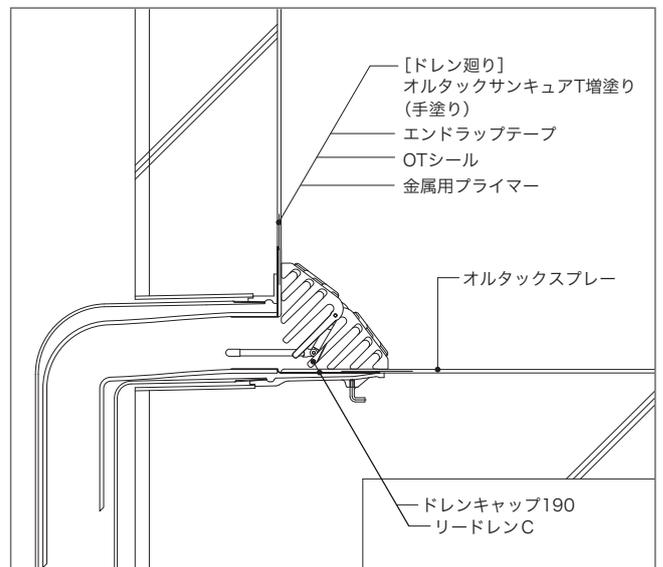
ドレン 横



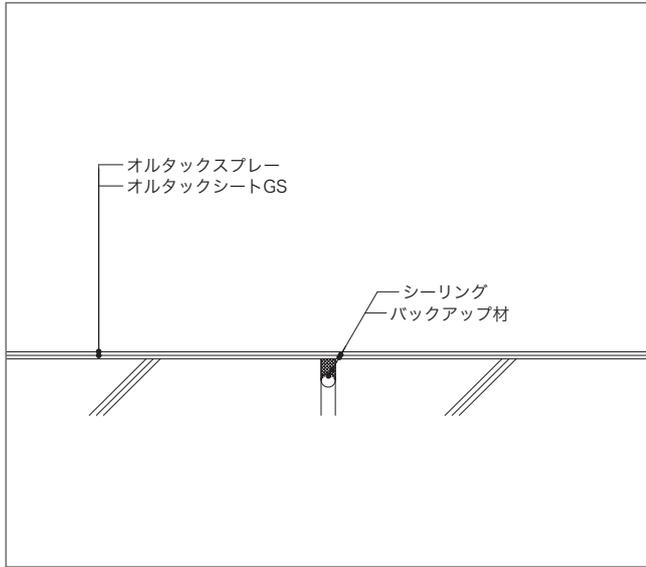
改修ドレン たて



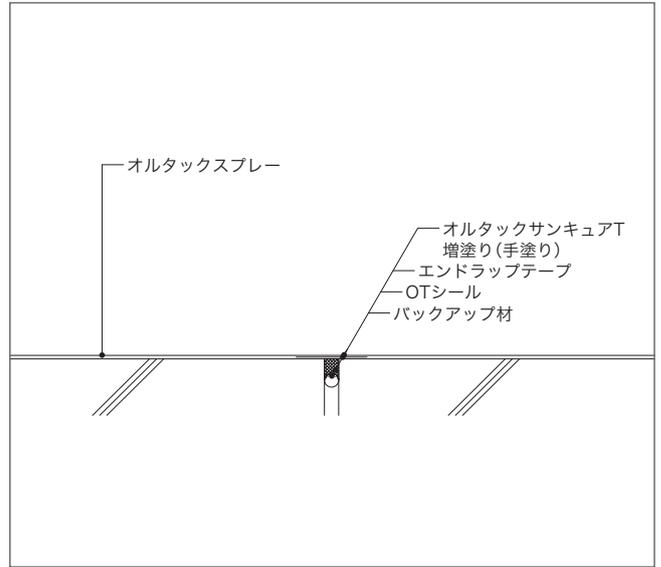
改修ドレン 横



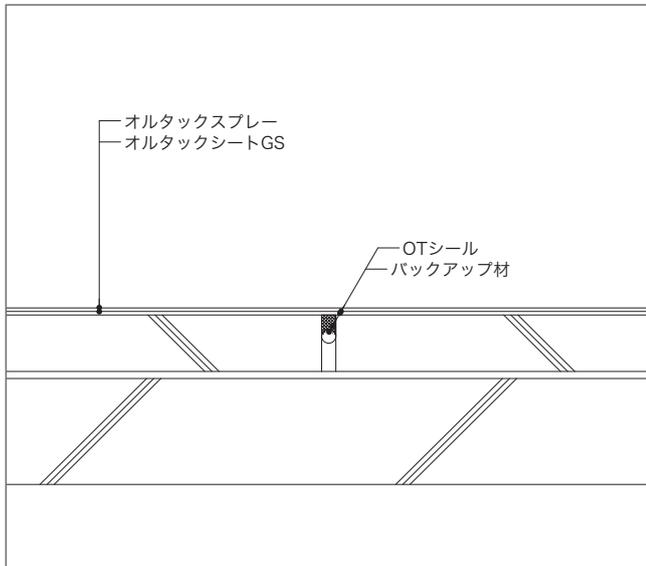
PCa板取り合い:通気緩衝工法



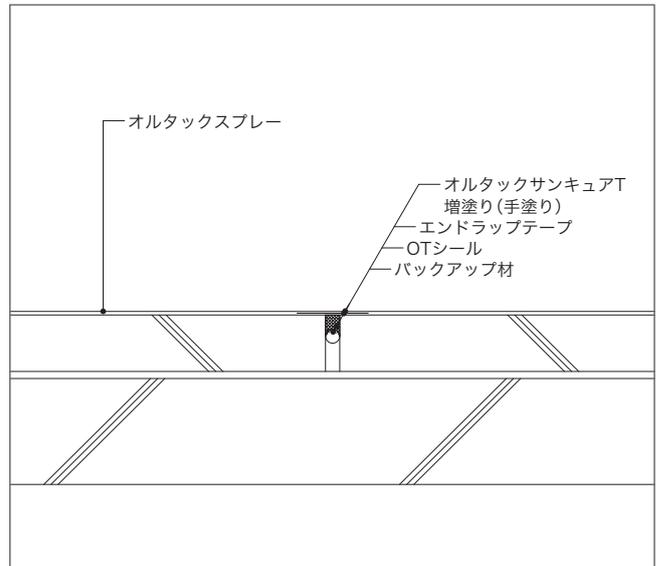
PCa板取り合い:密着工法



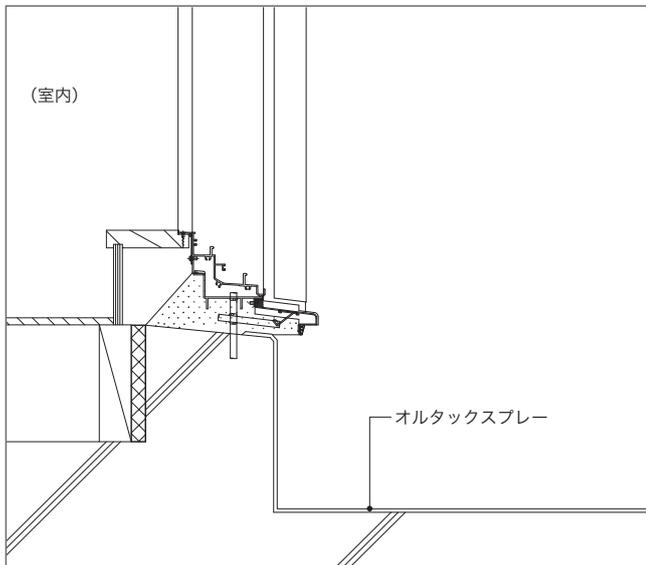
保護コンクリート伸縮目地部:通気緩衝工法



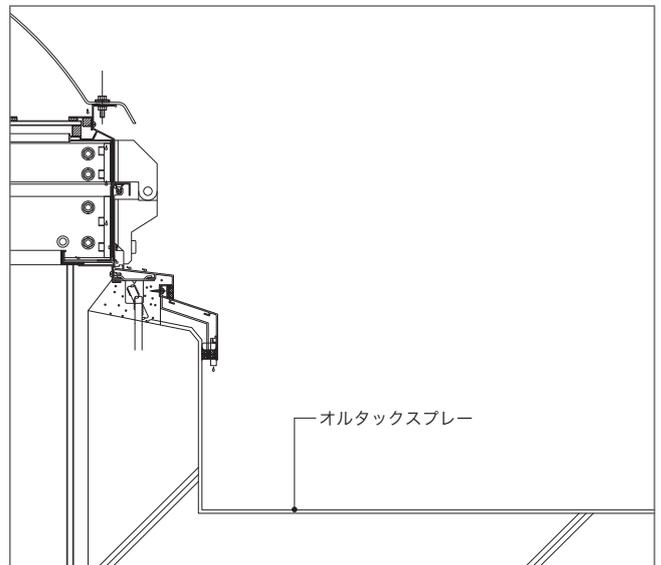
保護コンクリート伸縮目地部:密着工法



開口部



トップライト



材料の組合せ

下地・プライマーの適用表

上塗り		OTプライマー-QQ	速硬化オルタックプライマー-E	OTプライマー-A	速硬化OTプライマー-Mブルー*1	OTプライマー-水系18	オルタックプライマー-S	オルタックプライマー-E	KYプライマー-エポ金属用	VTプライマー-G
下地の種類	コンクリートモルタル	○	○	○	×	○	○	○	×	×
	ウレタン防水	×	×	×	○	×	×	×	×	×
	塩ビシート防水	×	×	×	×	×	×	×	×	○*2
	ステンレス板	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	銅	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	アルミ板	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	鉛板	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	ガルバリウム鋼板	×	×	×	×	×	×	○	○	×

※ 下地の乾燥を確認し、塵埃・油分等は除去してください。下地の材質によっては、サンディングや接着試験が必要な場合もあります。

*1 速硬化OTプライマー-Mブルーの塗布量は0.1kg/m²です。

*2 下地が塩ビシート防水「ビュートップ」の場合は、①VTプライマー-G(0.1kg/m²)、②速硬化OTプライマー-Mブルー(0.1kg/m²)の2層塗りとします。VTプライマー-G(0.1kg/m²)の2回塗りも適用可能です。下地塩ビシートが「ビュートップ」以外の場合は、接着試験を行ってください。

プライマー・防水材の適用表

上塗り	オルタックスプレー-FF/GG	オルタックサンキュアR	オルタックサンキュアT	オルタックサンキュアHS
OTプライマー-QQ	○	○	○	○
速硬化オルタックプライマー-E	○	○	○	○
OTプライマー-A	○	○	○	○
速硬化OTプライマー-Mブルー	○	○	○	○
OTプライマー-水系18	○	○	○	○
オルタックプライマー-S	○	○	○	○
オルタックプライマー-E	○	○	○	○
KYプライマー-エポ金属用	○	○	○	○
VTプライマー-G*1	○	○	○	○

※ 防水材の塗り重ねは、23ページ「プライマーの乾燥・硬化時間」の表中「上塗り材施工可能時間」以内に完了してください。

時間を過ぎた場合は、そのままプライマーを塗り重ねず、必ずサンディング・清掃してから速硬化OTプライマー-Mブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。(水性プライマー-ASを除く)

*1 VTプライマー-G(0.1kg/m²)を2回塗りしてください。

シート・防水材の適用表

上塗り	オルタックスプレー-FF/GG
オルタックシートGS	○
オルタックシートLG	○

防水材・保護塗料の適用表

上塗り	OTコート-QQ	OTコートA	OTコートシリコーン	OTコートシリコーンクール	OTコートクール	OTコート水系	SPサーモコート	オルタックコートSS
		速硬化OTコートA	速硬化OTコートシリコーン					
オルタックスプレー-FF/GG	○	○	○	○	○	○	M	○

※ 保護塗料の塗布は23ページ「ウレタン防水材の乾燥・硬化時間」の表中「上塗り材施工可能時間」以内に完了してください。

時間を過ぎた場合は、塵埃等を除去して速硬化OTプライマー-Mブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。

防水材の塗り重ね

上塗り 下塗り		防水材											
		オルタックサンキュア					GO-JIN				エキスバンド		
		オルタックスプレーFF/GG	オルタックサンキュアR	オルタックサンキュアT	オルタックサンキュアHS	オルタックサンキュア500/50	GO-JIN V	GO-JIN T	GO-JIN HS	GO-JIN 500/50	エキスバンドR	エキスバンドT	EXハードコート
防水材	オルタックスプレーFF/GG	○	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
	オルタックサンキュアR	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	オルタックサンキュアT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	オルタックサンキュアHS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	オルタックサンキュア500/50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GO-JIN V	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GO-JIN T	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GO-JIN HS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	GO-JIN 500/50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	エキスバンドR	M	M	M	M	M	○	○	○	○	○	○	○
	エキスバンドT	M	M	M	M	M	○	○	○	○	○	○	○
EXハードコート	M	M	M	M	M	○	○	○	○	○	○	○	

※ 防水材の塗り重ねは23ページ「ウレタン防水材の乾燥・硬化時間」の表中「上塗り材施工可能時間」以内に完了してください。

時間を過ぎた場合は、塵埃等を除去して速硬化OTプライマーMブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。

※ オルタックサンキュア、GO-JIN、エキスバンド、EXハードコート、オルタックエース類との塗り重ねには、速硬化OTプライマーMブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。

表の見方

○:左列の下地・材料にそのまま上行の材料を塗り重ねできます。

×:塗り重ねができません。

M:速硬化OTプライマーMブルーを塗布することで、塗り重ねができます。(0.1kg/m²)

施工時のスプレーマシン設定温度と液圧

		オルタックスプレーFF/GG
プライマリー	主剤(°C)	65
	硬化剤(°C)	65
	ホース(°C)	65
静止時液圧	MPa	10
	Kgf/cm ²	100

材料の乾燥・硬化時間

硬化時間などは目安であり、日射や通風によって異なる場合があります。

プライマーの乾燥・硬化時間

品名	項目	初期硬化時間		上塗り材料施工可能時間		
		23℃	5℃	夏季	冬季	
OTプライマー-QQ		—	1時間	3~4時間	1日以内	3日以内
速硬化オルタックプライマー-E		1時間	1~2時間	3~4時間	1日以内	2日以内
OTプライマー-A		—	3~4時間	6~8時間	3日以内	5日以内
速硬化OTプライマー-Mブルー		—	1時間	3~4時間	1日以内	3日以内
OTプライマー-水系18		1時間	4~6時間	10~12時間	3日以内	5日以内
オルタックプライマー-S		—	2~3時間	5~7時間	1日以内	3日以内
オルタックプライマー-E		4時間	6時間	22時間	3日以内※	7日以内※
KYプライマー-エポ金属用		4時間(専用希釈剤使用時)	4時間	5時間	1日以上7日以内※	2日以上7日以内※
VTプライマー-G		2時間	3~4時間	6~8時間	3日以内	5日以内

- 可使時間 …… 材料を混合してからの使用可能な時間です。
- 初期硬化時間 …… タックフリーとなり次工程作業を開始できる時間です。
※オルタックプライマー-E類、KYプライマー-エポ金属用の次工程作業は、上記施工可能時間内に開始してください
- 上塗り施工可能時間 …… 時間内にウレタン防水材の施工を完了してください。
時間を過ぎてしまった場合は、サンディング・清掃してから速硬化OTプライマー-Mブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。
- 注意 …… 一度開栓したプライマーはできるだけ当日中に使い切ってください。

ウレタン防水材の乾燥・硬化時間

品名	項目	初期硬化時間		上塗り材料施工可能時間	
		23℃	23℃	夏季	冬季
オルタックスプレー-FF/GG		—	2~4分間	1日以内	3日以内
オルタックサンキュアR		50分	7~8時間	2日以内	4日以内
オルタックサンキュアT		55分	3~4時間	2日以内	5日以内
オルタックサンキュアHS		55分	3~4時間	2日以内	5日以内
オルタックサンキュア500/50		45分	4~5時間	2日以内	4日以内

- 可使時間 …… 材料を混合してからの使用可能な時間です。
- 初期硬化時間 …… タックフリーとなり次工程作業を開始できる時間です。
- 上塗り施工可能時間 …… 時間内に防水材塗重ね、あるいは保護塗料の施工を完了してください。
時間を過ぎてしまった場合は、速硬化OTプライマー-Mブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。
- 注意 …… 一度開栓した防水材はできるだけ当日中に使い切ってください。防水材は計量後、直ちに混合攪拌を行ってください。

保護塗料の乾燥・硬化時間

品名	項目	初期硬化時間			開放時間	
		23℃	23℃	5℃	夏季	冬季
OTコート-QQ		2時間	1.5時間	2時間	2時間	5時間
OTコート-A		4時間	3時間	5時間	5時間	12時間
速硬化OTコート-A		2時間	1.5時間	3時間	2時間	5時間
OTコート-クール		4時間	3時間	5時間	5時間	12時間
OTコート-シリコーン		4時間	3時間	5時間	5時間	12時間
速硬化OTコート-シリコーン		2時間	1.5時間	3時間	2時間	5時間
OTコート-シリコーン-クール		4時間	3時間	5時間	5時間	12時間
OTコート-フッ素		4時間	3時間	5時間	5時間	12時間
OTコート-水系		1時間	4時間	8時間	5時間	12時間
オルタックコート-SS		1時間	30分	50分	1時間	3時間

- 可使時間 …… 材料を混合してからの使用可能な時間です。
- 初期硬化時間 …… 上に乗って養生テープの撤去作業等ができますが、十分な強度は発現していませんので、靴底でひねったりしないよう歩行に注意してください。
- 開放時間 …… 一般開放できる時間です。
- 注意 …… 一度開栓した保護塗料はできるだけ当日中に使い切ってください。
可使時間を過ぎた場合は、仕上がりに影響が出る場合がありますので、使用しないでください。

材料紹介

オルタックスプレーFF

F☆☆☆☆



オルタックスプレーFF: JIS A 6021 高強度形式スプレー用ウレタン塗膜防水材料。

FF…390kg/セット(主剤:200kg、硬化剤:182kg、トナー:8kg)
FF-S…35.12kg/セット(主剤:18kg、硬化剤:16.4kg、トナー:0.72kg) 硬化物比重 1.0 標準色:グレー

オルタックスプレーGG

F☆☆☆☆



オルタックスプレーGG: JIS A 6021 高硬度形式スプレー用ウレタン塗膜防水材料。

GG…390kg/セット(主剤:202kg、硬化剤:180kg、トナー:8kg)
GG-S…35.12kg/セット(主剤:18.2kg、硬化剤:16.2kg、トナー:0.7kg) 硬化物比重 1.0 標準色:グレー

オルタックサンキュアR

F☆☆☆☆



新触媒により可使用時間をのばした速硬化ウレタン防水材料。

32kg/セット(主剤:16kg、硬化剤:16kg)
配合比 1:1
硬化物比重 1.2

オルタックサンキュアT

F☆☆☆☆



可使用時間をのばした立上り用の速硬化ウレタン防水材料。

24kg/セット(主剤:8kg、硬化剤:16kg)
配合比 1:2
硬化物比重 1.3

OTプライマーQQ

F☆☆☆☆



コンクリート、モルタル下地用の速硬化型ウレタン系プライマー。

16kg/缶

速硬化OTプライマーMブルー

F☆☆☆☆



塗布した部分が識別しやすいよう青色に着色した速硬化型の既存ウレタン防水用仲介プライマー。

8kg/缶

速硬化オルタックプライマーE



速乾性エポキシ系プライマー。

30kg/セット(主剤:15kg、硬化剤:15kg)
※受注生産品

KYプライマーエポ金属用/専用希釈剤



金属下地用エポキシ系プライマー。各種金属に対応し、防水材料との接着性を向上させるとともに、さびの進行を抑制する。*専用希釈剤は別売り

10kg/セット(主剤:8kg、硬化剤:2kg)
KYプライマーエポ用希釈剤 13.5kg/缶
配合比 主剤:硬化剤:専用希釈剤=8:2:1(質量比)

OTコートQQ

F☆☆☆☆



スプレー工法の最上層となる保護塗料に求められる速硬化型の2液反応型アクリルウレタン系保護塗料。

15kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:9kg)

オルタックコートSS



オルタックスプレー専用の超速硬化型保護塗料(汎用溶剤使用)。従来品のOTコートQQを上回る速乾性で、工期短縮に貢献。

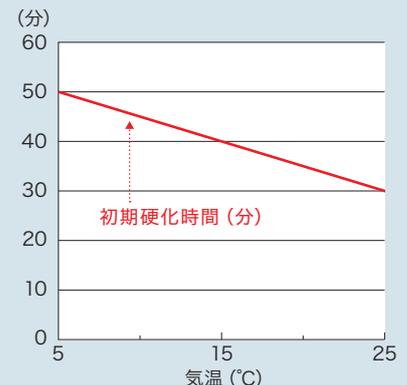
15kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:9kg)
※受注生産品

オルタックコートSSの初期硬化時間

オルタックスプレー工法と速乾性に優れた保護塗料の組み合わせで、さらなる工期短縮に貢献します。

初期硬化時間(タックフリー)

- ・OTコートA …………… 3時間(23℃)
- ・OTコートQQ …………… 1.5時間(23℃)
- ・**オルタックコートSS …… 約32分(23℃)**



材料紹介

オルタックシートGS



複合防水の下貼り用通気緩衝シート。軽量で寸法安定性が高く、裏面はゴムアスのストライプ状粘着層。下地追従性に優れ、水分の拡散効果を発揮。

1m×20m巻
厚さ:1.0mm(ストライプ粘着層を含む)

オルタックシートLG



機械的固定工法用の下貼りシート。ハイブリッド型3軸ガラスメッシュ、改質アスファルト、特殊プラスチックフィルムの構成で施工性に優れる。

1m×10m巻
厚さ:1.3mm

メッシュUB/メッシュUBのり付き メッシュUBソフト



密着工法用補強材。メッシュUBはガラス繊維を用いた強靱な補強布。メッシュUBソフトは柔軟性のあるポリエステルを用いた補強布。

メッシュUB 1,040mm×100m巻
のり付き 1,040mm×100m巻
ソフト 1,020mm×50m巻

バリボードPS



アスファルトに無機質充填材を配合し板状に成型したパネル材。裏面は砂粒層で下地水分を拡散。容易に施工でき、耐衝撃性・耐圧縮性に優れる。

1m×0.9m/枚
厚さ:4mm
*砂付面を下にして使用。

各種断熱材 厚さ別梱包数

厚さ	梱包数(枚/梱包)	
	ギルフォームS	スタイロフォームRB-GK-II
25mm	16	20
30mm	14	15
35mm	12	15
40mm	10	10
50mm	8	10
60mm	7	8
70mm	6	—
75mm	5	6

ギルフォームS



外断熱用の硬質ウレタンフォーム。完全ノンフロンタイプの断熱材。
(熱伝導率:0.023W/m・K)

605mm×910mm
厚さ:25、30、35、40、50、60、70、75mm
※70、75mmは受注生産品

スタイロフォームRB-GK-II



保護コンクリート仕上げに最適な、完全ノンフロンタイプ押出法ポリスチレンフォーム断熱材。
(熱伝導率:0.028W/m・K)

910mm×910mm
厚さ:25、30、35、40、50、60、75mm

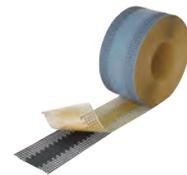
レイコーセメント



合成ゴムを含有した改質アスファルトをペーストタイプに仕上げた、断熱材ギルフォーム貼付け用の接着剤。

18kg/缶

テープGS



オルタックシートGSに使用する、フィルムタイプの粘着層付ジョイントテープ。

80mm×80m巻

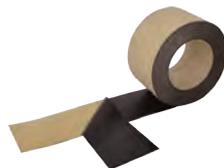
オルタックテープマルチ



オルタックシートLGのジョイント等、機械的固定の絶縁、補強に使用するアクリル粘着層付テープ。

197mm×50m巻

バリテープC



バリボードPSの目地部増し貼り用。剛性が高く強靱な片面粘着層付きのテープ。

100mm×20m巻

エンドラップテープ50/100/200



強靱なガラスメッシュの片側に粘着層をコーティングした補強テープ。

50mm×50m巻
100mm×50m巻
200mm×50m巻

VTテープ/V7テープ50



仮固定用ブチルゴムテープ。

VTテープ 30mm×15m巻 5巻/箱
VTテープ50 50mm×15m巻 3巻/箱

ASディスク



機械的固定工法用固定ディスク。
オルタックシートLGをUPアンカーにて固定する際に用いる。

直径:60mm
100枚/箱

OTグリップA
OTグリップ スロープ用



写真はOTグリップA

ノンスリップ仕上げ用骨材(5号相当砕石)。
スロープ用は3号相当砕石。

25kg/箱

UPアンカー35/50/60/75



ステンレスビスと樹脂プラグを組合せた機械的固定工法用ASディスク専用アンカー。

100本セット/箱

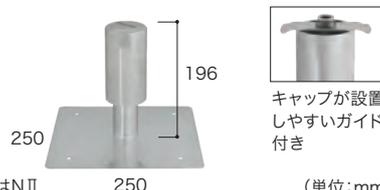
オルタックLGパッチ



オルタックシートLG用パッチ材。
オルタックシートLGの平面部固定用ASディスクの上に貼る、アクリル粘着層付き補強絶縁材。

直径:120mm
300枚/袋

ステンレスペーパスII/WII



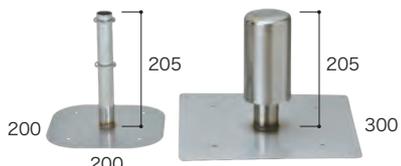
キャップが設置しやすいガイド付き

写真はNII 250 (単位:mm)

防水層のフクレを解消するための平面部用ステンレス製通気材。全体の形状を小型・軽量化したコンパクト設計。WIIは断熱工法用の二重式。
70~80m²に1カ所の割合で設置。

1個/箱

ステンレスペーパスN/W

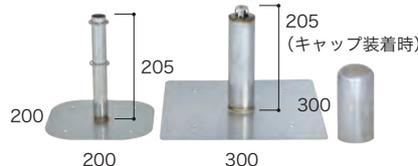


写真はW 200 300 (単位:mm)

平面部用ステンレス製通気材。
Nは非断熱用、Wは断熱工法用の二重式。
70~80m²に1カ所の割合で設置。

1個/箱 端部締結用銅線同梱
*積雪寒冷地(北海道・東北・北陸エリアおよび新潟県)対応

ステンレスペーパスG/GW



写真はGW 200 300 (単位:mm)

逆流防止弁付の平面部用通気材。
Gは非断熱用、GWは断熱工法用の二重式。
70~80m²に1カ所の割合で設置。

1個/箱
*積雪寒冷地(北海道・東北・北陸エリアおよび新潟県)対応

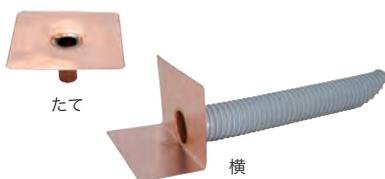
リードレンZたて/横



「リードレンCたて/横」をベースに、リードレンキャップZ固定用の丸棒を排水口に溶接した、連結式銅製ドレン。

たて…標準品5サイズ(特注品8サイズ)
横…標準品3サイズ(特注品6サイズ) 1個/箱
*リードレンZは専用ドレンキャップと連結式

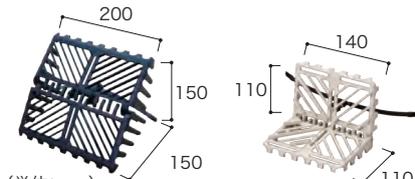
リードレンCたて/横



改修工事用銅製ドレン(たて型/横型)
既存ドレンの上に設置することで二重ドレンシステムとなる。専用アンカー付属。

たて…標準品5サイズ(受注生産品8サイズ)
横…標準品3サイズ(受注生産品4サイズ) 1個/箱
*詳細は「改修用ドレン」のカタログをご参照ください。

ドレンキャップ横引用C200/AS



(単位:mm)
角度調節ができるアルミダイキャスト製ドレンキャップ。
固定用ステンレス製板ナネ付。

ドレンキャップ横引用C200 色:黒 1個/箱
ドレンキャップ横引用AS 色:ライトグレー 1個/箱

ドレンキャップ190/たてAS



(単位:mm)
アルミダイキャスト製縦引き用ドレンキャップ。ステンレス製板ナネ(樹脂製キャップ付)をドレン内部に差し込んで設置。

ドレンキャップ190 色:黒 1個/箱
ドレンキャップたてAS 色:黒、ライトグレー 5個/箱

※各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。

材料一覧

種類	品名	規格	備考
ウレタン塗膜防水材料	オルタックスプレーFF	390kg/セット (主剤:200kg、硬化剤:182kg、トナー:8kg)	スプレー用ウレタン防水材 JIS A 6021 高強度形 硬化物比重1.0 トナー色:グレー(標準在庫品) イエローオーカー、グリーン、アイボリーは受注生産品
	オルタックスプレーFF-S	35.12kg/セット (主剤:18kg、硬化剤:16.4kg、トナー:0.72kg)	
	オルタックスプレーGG	390kg/セット (主剤:202kg、硬化剤:180kg、トナー:8kg)	スプレー用ウレタン防水材 JIS A 6021 高強度形 硬化物比重1.0 トナー色:グレー(標準在庫品) イエローオーカー、グリーン、アイボリーは受注生産品
	オルタックスプレーGG-S	35.12kg/セット (主剤:18.2kg、硬化剤:16.2kg、トナー:0.72kg)	
	オルタックサンキュアR	32kg/セット(主剤:16kg、硬化剤:16kg)	速硬化型屋根平面部用ウレタン防水材 配合比1:1 硬化物比重1.2 JIS A 6021
	オルタックサンキュアT	24kg/セット(主剤:8kg、硬化剤:16kg)	速硬化型立上り用ウレタン防水材 配合比1:2 硬化物比重1.3 JIS A 6021
	オルタックサンキュア500	450kg/セット(主剤:172kg、硬化剤:278kg)	速硬化型OSS用ウレタン防水材 硬化物比重1.3 JIS A 6021
	オルタックサンキュア50	31kg/セット(主剤:12kg、硬化剤:19kg)	受注生産品
プライマー	OTプライマーQQ	16kg/缶	速硬化型ウレタン系プライマー (コンクリート、モルタル下地用)
	速硬化オルタックプライマーE	30kg/セット(主剤:15kg、硬化剤:15kg)	速乾性エポキシ系プライマー 受注生産品
	OTプライマーA	16kg/缶	ウレタン系プライマー(コンクリート、モルタル下地用)
	速硬化OTプライマーMブルー	8kg/缶	速硬化型青色着色ウレタン系仲介プライマー (ウレタン下地用)
	OTプライマー水系18	18kg/セット(主剤:12kg、硬化剤:6kg)	エポキシ系水性プライマー (コンクリート、モルタル下地用) 受注生産品
	オルタックプライマーS	16kg/缶	超速硬化型ウレタン系プライマー
	オルタックプライマーE	15kg/セット(主剤:12kg、硬化剤:3kg)	エポキシ系プライマー 受注生産品
	KYプライマーエポ金属用	10kg/セット (主剤:8kg、硬化剤:2kg)	エポキシ系プライマー(金属下地用、さび止め用) 配合比 主剤:硬化剤:専用希釈剤=8:2:1(質量比)
	KYプライマーエポ用希釈剤	13.5kg/缶	KYプライマーエポ金属用 専用希釈剤
	VTプライマーG	6kg/セット(主剤:2kg、硬化剤:4kg)	アクリルウレタン系2液硬化型プライマー
水性プライマーMS	18kg/缶	セメントMS用 水性アクリル系プライマー	
保護塗料・粗面チップ	OTコートQQ	15kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:9kg)	速硬化型アクリルウレタン系保護塗料 色:2色(半つや) 受注生産品6色
	OTコートA	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	アクリルウレタン系保護塗料 色:標準色4色(半つや) 受注生産品4色(半つや)
	OTコートクール	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	高反射型アクリルウレタン系保護塗料 色:標準色2色(半つや) 受注生産色1色(半つや)
	OTコートシリコーン	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	高耐久シリコーン変性アクリルウレタン系保護塗料 色:3色(つやあり)
	速硬化OTコートシリコーン	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	速硬化・高耐久シリコーン変性アクリルウレタン系 保護塗料 色:3色(つやあり)
	OTコートシリコーンクール	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	高耐久・高反射型シリコーン変性アクリルウレタン系保護塗料 色:標準色2色(つやあり) 受注生産色1色(つやあり)
	OTコート水系	11kg/セット (主剤:1kg、硬化剤:10kg、減粘剤:500cc)	水性アクリルウレタン系保護塗料 色:2色(つやあり) 受注生産品
	OTコート防カビ	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	防カビ防藻機能付アクリル系保護塗料 色:各4色(半つや/つやあり) 受注生産品
	OTコートシリコーン 防カビ	14kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:8kg)	防カビ防藻機能付シリコーン変性アクリル系保護塗料 色:3色(つやあり) 受注生産品
	オルタックコートSS	15kg/セット(主剤:6kg、硬化剤:9kg)	オルタックスプレー専用超速硬化型保護塗料(汎用溶剤タイプ) 色:8色(半つや) 受注生産品
	Uチップ	300g/箱	粗面仕上げ用ウレタンチップ #20
	Mチップ	420g/箱	粗面仕上げ用無機質微小中空球体
	OTグリップA OTグリップ スロープ用	25kg/袋	ノンスリップ仕上げ用骨材(5号相当砕石) スロープ用(3号相当砕石)

※各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。
 ※オルタックシート類につきましては、納品時に一定の割合で1ヵ所切断している製品(2ピース品)が混在しておりますので、ご了承ください。

種類	品名	規格	備考
防水・緩衝シート類	オルタックシートGS	1m×20m巻	絶縁用粘着層付複合防水下貼りシート
	オルタックシートLG	1m×10m巻	機械的固定用下貼りシート
	絶縁クロス1000	1m×100m	押えコンクリート仕上げ断熱工法用絶縁材
	ダンパーシート	1m×32m巻	部分接着型改質アスファルトシート
	メッシュUB	1,040mm×100m巻	ガラスメッシュ
	メッシュUBのり付き	1,040mm×100m巻	ガラスメッシュ(のり付タイプ)
	メッシュUBソフト	1,020mm×50m巻	ポリエステルメッシュ
	ルートガードD	1m×16m巻 厚さ:1.0mm 18kg	片面粘着層付耐根シート
	ルートガードテープ	100mm×50m巻 厚さ:0.2mm 1.5kg	耐根用増貼りテープ
断熱材	ギルフォームS	605×910mm 厚さ:25、30、35、40、50、60、70、75mm	ノンフロン・硬質ウレタンフォーム 70,75mmは受注生産品
	スタイロフォームRB-GK-II	910mm×910mm 厚さ:25、30、35、40、50、60、75mm	ノンフロン押出法ポリスチレンフォーム
シール材・テープ・ディスク・アンカー	OTシール	320ccカートリッジ 20本/梱包	ウレタン系シーリング材(速乾性1液)
	テープGS	80mm×80m巻	オルタックシートGS用ジョイントテープ
	オルタックLGパッチ	直径:120mm 300枚/袋	オルタックシートLG用パッチ材
	オルタックテープマルチ	197mm×50m巻	オルタックシートLG用ジョイントテープ
	バリテープC	100mm×20m巻	バリボードPS用ジョイントテープ
	エンドラップテープ50/100/200	50/100/200mm×50m巻	粘着層付補強用ガラスメッシュテープ
	VTテープ/VTテープ50	30mm×15m巻 5巻/箱 50mm×15m巻 3巻/箱	仮固定用非加硫ゴム系テープ
	オルタックアゴテープ	48mm×50m巻	バラベットアゴ下地専用水切りテープ
	TMバッカー	W15×H4×L1000mm 100本/袋	スプレー塗膜端末用処理材 受注生産品
	ASディスク	直径:60mm 厚さ:1.6mm 100枚/箱	機械的固定複合工法用固定ディスク
脱気筒	UPアンカー-35/50/60/75	アンカー長さ:35、50、60、75mm 100本セット/箱	機械的固定複合工法用アンカー
	ステンレスペーパスNII/N	各1個/箱	平面部用通気材
	ステンレスペーパスWII/W	各1個/箱	平面部用通気材(断熱工法用)
	ステンレスペーパスG/GW	1個/箱	逆流防止弁付 平面部用通気材 GWは断熱工法用 受注生産品
立上り用ステンレスペーパス	4セット/箱	立上り部用通気材	
ドレン	リードレンZ たて/横	1個	連結式改修用銅製ドレン
	リードレンC たて/横	1個	改修用銅製ドレン
	リードレンキャップZ たて/横	1個	リードレンZ専用連結式キャップ 色:黒
	ドレンキャップ190	1個/箱	タテ型用キャップ(大) 色:黒
	ドレンキャップAS	5個/箱	タテ型用キャップ(小) 色:黒、ライトグレー
	ドレンキャップ横引用C200	1個	横引用キャップ 色:黒
	ドレンキャップ横引用AS	1個	横引用キャップ 色:ライトグレー
副資材	アジャストE	13kg/缶	オルタックサンキュア用減粘剤
	アジャストU	15kg/缶	洗浄剤(汎用溶剤タイプ)
下地処理材等	バリボードPS	1m×0.9m 厚さ:4mm	絶縁用複合防水下貼りアスファルト成型板
	レイコーセメント	18kg/缶	バリボードPS、ギルフォーム専用接着剤
	セメントMS	1.3kgカートリッジ 12本/箱(ノズル2本入り)	ギルフォーム貼付用接着剤
	メジパス	90mm×1m 厚さ:0.3mm 100枚/箱	アルミ製改修工事用目地処理材

保護塗料カラーバリエーション

速硬化・高耐久・高反射など、機能で選べる保護塗料です

速硬化で多彩なカラーバリエーション

OTコートQQ◆

【標準在庫品】



グレー Q-1
ライトグレー Q-12

【受注生産品】 受注後納期は1週間以内です。価格が割増となります。



ダークグレー Q-18
グリーン Q-2
ライトブラウン Q-42
ナチュラルブラウン Q-45
ダークブラウン Q-48
イエローマロン Q-92

高反射機能を求められる屋根には

OTコートシリコンクール(色番:SC)★
OTコートフッ素クール(色番:FC)★

※特注色非対応



SC/FC* ライトグレー
SC/FC* ライトブラウン
SC*/FC* ライトグリーン

OTコートクール◆

※特注色非対応



クールライトグレー
クールライトブラウン
クールライトグリーン*

OTコートフッ素★



Fグレー
Fブラウン*
Fグリーン*

一般屋根などに

OTコートA◆(色番:D)/OTコートAつやあり★(色番:DT)



グレー D-1/DT-1
ライトグレー D-12/DT-12
グリーン D-2/DT-2
ライトブラウン D-42/DT-42

耐久性を重視する屋根など

OTコートシリコン★



Sグレー E-1
Sグリーン E-2
Sブラウン E-4

環境負荷が少ない

OTコート水系★

【受注生産品】*



グレー D-1
グリーン D-2

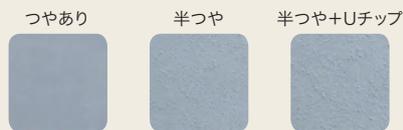
【受注生産品】 受注後納期は1週間以内です。価格が割増となります。



ダークグレー D-18
ナチュラルブラウン D-45
ダークブラウン D-48
イエローマロン D-92

※OTコート防カビ(色番:半つやBK/つやありBT)各4色【受注生産品】

保護塗料は製品により、「つやありタイプ」と「半つやタイプ」に分かれます。また、防滑性を高めるために粗面仕上げ用のチップ材を添加することがあります。



【つやありの製品】★ 【半つやの製品】◆

さらなる速乾性を求められる超速硬化仕様に

オルタックスプレー専用超速乾型保護塗料(汎用溶剤タイプ)
オルタックコートSS◆

【受注生産品】 受注後納期は1週間以内です。



グレー SS-1
ライトグレー SS-12
ダークグレー SS-18
グリーン SS-2
ライトブラウン SS-42
ナチュラルブラウン SS-45
ダークブラウン SS-48
イエローマロン SS-92

※各種保護塗料は、同じ色番号でも色調が異なりますので、塗り継ぎにはご注意ください。
※各見本の色は印刷上現物と幾分の色差がありますので、ご決定の際は現物見本等をご確認ください。

*は受注生産色

使用上の注意とメンテナンス

防水工事施工中の注意点

- 防水工事の施工現場・足場等の仮設・資材置場は危険ですので立ち入らないでください。
- 防水材料の中には有機溶剤を使用した物もありますので、材料や工具には近寄ったり、手を触れたりしないでください。
- 施工中は臭気が発生する場合もあるため、その期間中は窓を閉める等、できるだけ作業外気との接触を避けるようご協力をお願いします。
- オルタックスプレー・仕上げ材は、塗布後硬化・乾燥するまで養生が必要です。

通常ご使用時の注意点

- 防水層の上を歩行する場合は、ゴム底等の底が柔らかい履き物を使用してください。
- 重量物、振動する物や鋭利な物を、防水層の上に置かないでください。
- 漏水の原因となりますので、鋭利な物で防水層を傷つけたり、物を落としたり引き摺ったりしないでください。
- 防水層が劣化しますので、防水層の上に溶剤・薬品類をこぼしたり流したりしないでください。
- 防水層の上で火を燃やしたり、タバコを投げ捨てたりしないでください。
- 他の屋根の排水を防水層上に流さないでください。また、フラワーポット等、常時水が流れる物を置かないでください。
- 防水層の上に客土して草木の栽培を行わないでください。
- 防水層の表面に水や雪等があると滑り易くなりますので、歩行には注意してください。

メンテナンスのお願い

- 防水層に苔・草等を生やさないように、側溝・ドレン周辺に土砂等がたまったら、定期的に取り除いてください。
- 防水層の端末・排水ドレン周辺は、半年毎に点検を実施し、異常があった場合はご相談ください。
- 防水層の保護塗料については、定期的に専門技術者へ点検を依頼し、必要と判断された場合には、同一塗料での塗り替えをおすすめします。
- 防水層の点検・補修・保護塗料の再塗装には、専門技術が必要です。当社または工事をした防水施工業者へ依頼してください(有償)。

北海道防水改修事業協同組合
東北防水改修工事協同組合
関東防水管理事業協同組合
東海防水改修工事協同組合
北陸防水改修工事協同組合
関西防水管理事業協同組合
中国防水改修工事協同組合
九州防水改修工事協同組合

田島ルーフィング株式会社
<https://tajima.jp>

東京支店

〒101-8579 千代田区外神田4-14-1
TEL 03-6837-8888

大阪支店

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL 06-6443-0431

札幌営業所

〒060-0042 札幌市中央区大通西6-2-6
TEL 011-221-4014

仙台営業所

〒980-0021 仙台市青葉区中央1-6-35
TEL 022-261-3628

北関東営業所

〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-49-8
TEL 048-641-5590

千葉営業所

〒260-0032 千葉市中央区登戸1-26-1
TEL 043-244-3711

横浜営業所

〒231-0012 横浜市中区相生町6-113
TEL 045-651-5245

多摩営業所

〒190-0022 立川市錦町1-12-20
TEL 042-503-9111

金沢営業所

〒920-0025 金沢市駅西本町1-14-29
TEL 076-233-1030

名古屋営業所

〒460-0008 名古屋市中区栄1-9-16
TEL 052-220-0933

神戸営業所

〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-17
TEL 078-330-6866

広島営業所

〒730-0029 広島市中区三川町2-10
TEL 082-545-7866

福岡営業所

〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35
TEL 092-724-8111

2024.04 ©b YI 3,000

カタログ掲載上のおことわり

- ・印刷の色味は現物と異なる場合があります。
- ・各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。
- ・各仕様ページの工程図は、工程を分かりやすく示すことを目的としたイメージ図です。
- ・下地や材料の形状・寸法・色は実際と異なります。